臺灣日日新報

本日八頁

謹賀新年
前村燃料店
前村商會用達部
臺北市末廣町五ノ六
電話四三六八番

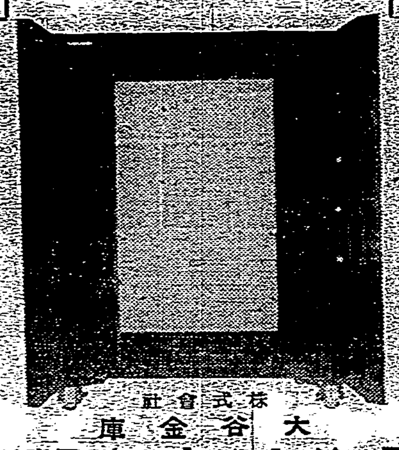
謹賀新年
賀正
桶製造販賣並に御用達
臺北市本町二ノ四六
藤田常吉
電話一八五七番

新年宴會慰勞會の仕出しは
勉強と努力の魚文
魚文の壽司と、よせ鍋、會席御料理と折詰に辨當其外模擬店料理
―仕出しは魚文の自慢―
臺北京町(電話一五一八)都通り
魚文

ブリツヂストンタイヤ
絶大なる耐久力を有し舶來品を凌駕する
優良純國産品
●御愛用を乞ふ
製造元 ブリツヂストンタイヤ株式會社
臺灣總代理店 臺灣用達株式會社
電話壹四參式番

新高製菓
全島に好評嘖々たる
キヤラメルと
風船チウインガム

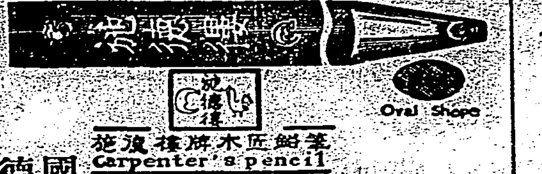
新高製菓株式會社 臺灣・東京・大阪・大連

大谷製輕量金庫
輕くて堅牢で
便利で實用向

まさかの時に役に立つのは
この金庫に限る
株式會社 大谷金庫
臺北 長谷川商行
電話 四五六番 七八番

赤線棒状 仁丹の體溫計

目盛の兩側に赤線を入れ示度を明確にす
輸入を停止し逆に歐米四十二ケ國に進出

雪霰
流感だ! 發熱だ! 今すぐ御用意
赤の小粒仁丹本舗・森下博藥房



筆鉛匠木作様複施
德國製造批發
大阪船場局私書函三六號
バヴリヤン ペンシル會社

ツルモ グリコガ ダイスキ デス

タンキセ に 呼吸器散
セキは一回毎に疲勞を増し、病者に急激に衰弱を來す
本劑は氣管支、喘息、百日ぜき、ゼンソク、百日ぜきに最も好適
◆定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 各藥店にあり

小兒のかぜねつに
オイン
主効 かぜねつ、はやり風 麻疹、肺炎、百日咳 其他の熱病諸症に
◇オイン……は安全で服み易き小兒專門藥
◇オイン……はスラ〳〵熱を下げ危險を防ぐ
◇オイン……は愛兒の爲に重寶な常備藥です
定價 二十錢 三十錢 五十錢 各藥店にあり
感冒に御注意!!
特に抵抗力の弱いお子達のかぜ・ねつはスグ肺炎に移行し易く、少しも油斷がなりません

發賣 丹平商會

乾杯!
美酒サントリー・フアンのために

明治キヤラメル

明治製菓株式會社

清楚・絢爛 とりどりに
麗はしの花 クラブの花
クラブはき白粉の十二色から
35年の新春ひらく……

クラブはき白粉
(別形・一個卅五錢)

カルピス
湯で旨し 水で旨し

大阪商船 基隆出帆
近海郵船 基隆出帆
辰馬汽船 出帆
大連汽船 基隆出帆
葬儀御用 中村文治

委任統治領問題は 西南アフリカにも

編入せんとする南阿聯邦に對し 聯盟が抗議同様の見解を表明

【ジュネーヴ四日發電通】聯盟委任統治委員會の年次報告中南阿聯邦の南西委任統治領に關する報告だけではなく、寧ろ舊ドイツ領、西南アフリカに對する受任國たる南阿聯邦の態度について今回委員會が表明せる不滿は今後問題を惹起すべきものとして大いに注目されてゐる、即ち右年報は南阿聯邦がその委任統治を聯邦の第五の州として聯邦自治の組織內に編入せんことを企て聯邦立法議會において之が手續きを進めんとしてゐる旨の報道につき抗議同様の見解を表明し聯盟委任統治委員會は右立法議會において提案せられたる方式が適正なるや否やにつき意見を留保すべき旨を述べてゐる

日本の統治繼續を 妨ぐる行動は採らず

わが決意に對する「ワシントン官邊の意見」

【ワシントン四日發電通】日本が今春國際聯盟脱退後も南洋委任統治領に就ては依然統治を繼續すべく、且つ聯盟でも現狀に即し右を妨げる方法を講ずることとなるであらうとの報道に付きワシントン官邊の意見を叩くに當局では日本が委任統治を繼續する爲めには戰ひをも亦辭せざるべき決意を以かしてゐる事實に鑑み、この際アメリカが右權限を拒む樣な態度に出るのは直ちに太平洋に重大危機を齎すこととなるであらうと解し、飽くとも當座の將來に關する限り、アメリカとしては日本の統治權を妨ぐる如き何等の行動にも出ないであらう旨を暗示してゐる、然しアメリカ政府としては委任統治制度樹立當時これに關與せる國としての發言權を放棄するものではなく、若しドイツ領が當時の戰勝國へ次々に吸收されて仕舞ふ樣な場合にはこれに反對の希望を表明し得べき立場を依然として保有してゐるものである旨を附言强調してゐる

二位一體制實施による 我が全面的對支工作

今後急展開に至るか 九時間に亙った軍部連絡會議

【大連四日發聯合】二位一體制實施に依り我が對滿國策の强固を機に、全面的對支工作を協議する關東軍特務機關及び駐支武官の連絡會議は四日午前十時より午後七時に至る九時間の長時間に亙り重要協議を遂げた、席に先つ板垣參謀副長より對滿國策遂行について在滿機構を二位一體に改め實施するに至つた事情並に今後の方針を詳細に說明し、軍要打合せの後通郵通車問題解決後の對支諸方策を協議した結果

一、日滿支電信電話(無電を含む)直通連絡

一、陸路交通連絡

一、航空路連繫

の諸問題を急速に解決する爲當局と直接交涉を開始する事を決定し、更に支那側の態度に應ずる我が軍要對支工作方針を打合せた、從つて我が對支工作は新春匆々急展開するものと觀られ重視されるに至つた

聖上陛下御床拂ひ

九日頃葉山御用邸へ 皇后陛下皇太子樣も御同伴

【東京五日發】天皇陛下には御風邪氣にて御靜養中のところ、其後の御經過いとも御順調に亙らせられ御全快も御間近く、六日頃には御床拂ひ遊ばされるやに承る、斯くて七日には前關東軍司令官菱刈大將に謁を賜ひ、九日頃皇后陛下、皇太子、孝宮、順宮御內親王各殿下を御同伴葉山御用邸に行幸啓遊ばされ天皇陛下には當分御靜養、皇后陛下には皇太子樣、孝宮、順宮兩內親王殿下方の御養育に遊ばされるやの御趣に拜す

新年御宴 御取止め

【東京五日發】五日は宮中御恒例の新年御宴當日であるが、天皇陛下には引續き御靜養遊ばされるので當日は臣を召されての御宴は遊ばされず、宮中では何の御催しもなく又皇后陛下の御內宴も御取止遊ばされた

照宮さま 御歸京を御延期

【東京五日發】葉山で御避寒中の照宮樣には六日御歸京の御豫定の所御風邪氣で兩三日御延期の御趣である

田內顧問官へ 畏き御沙汰

【東京五日發】畏き邊りでは、新年御恒例に依り、現官高齡者御慰謁の思召に依り今年八十歲に達した樞密顧問官田內三吉氏に對し四日侍從を差遣 [illegible] 御沙汰があつた

佛領安南と 支那國境で紛擾

逃亡犯人射殺事件から 佛、支官憲强硬對峙

【香港四日發電通】佛領安南と廣東省境では從來支那領から安南に逃亡する刑事犯人の密入事件多く屢々問題を醸してゐたが、數日前又もや密入せんとする支那人犯人を國境警備のフランス安南兵が之を發見射殺したところ、犯人の死亡箇所が支那領內であつたため問題は俄然國際化し、廣東省政府交涉署は四日廣東省當局に至急打電し事件の眞相に就き指示を求め來つたが、支那側官憲の態度頗る强硬なので目下交涉中の支那安南間懸案解決にも支障を來す懼れありとてその成行注目されてゐる

三、五千萬圓を 追加豫算に計上?

高橋藏相の注目すべき解散回避方策

【東京四日發】一休會明けの議會に於ては爆彈動議の後始末其の他に依り政府、政友會の間には解散か否か相當緊張した場面を展開する事は豫想されてゐるので政府はこれが對策に關し苦慮しつつあるが最近に至り高橋藏相が農村對策其他の追加豫算として三千萬圓乃至五千萬圓の追加豫算を提出して政友會の面目を立て、解散の如き場面を惹起せしめないと云ふ方針を以て腹心の者に命じて、政友會內の空氣を測定せしめつつありと傳へられ政界各方面には高橋藏相の態度を注視してゐる

ル大統領の 施政方針

ラヂオで放送

【ワシントン四日發】ルーズベルト米國大統領が四日親しく議會に臨んで發表した教書は堂々四千語を以て米國民の爲め米國式提案を提示し內治、外交政策を闡明したもので更にラヂオを通して議事堂から米國全土は素より南米、歐洲各國に放送され多大の感銘を與へた、尤も教書の大半が失業救濟に捧げられた爲通貨政策の發表を豫期した金融界に取つては多少期待外れの觀を與へたが、深刻な失業地獄を打開する更新秩序を提唱した點が特に注目を惹いた、更に

個人的利潤についても或る程度の制限を加へる意圖を表明

個人的利潤を承認するに吝でないが過大な利得は過大な富を生み過大な富は私事についても不當な個人權力を發生せしめ甚だしく一般公共事務に不幸を齎らすと職してゐるのは注目に値する、

ル大統領は外交關係については殆ど言及してゐないが國際協力に依る軍備縮小事業の達成を期待する旨を言明し次の如く述べてゐる

表面には幾多の猜疑が復活し激情が再燃し軍備擴充への努力が其の醜き頭を擡げようとしてゐる 余は合衆國の公正な見解、建設的な指導精神が斯る激情を制するに至る事を希望する 米國政府の平和的善隣的態度は次第に諒解承認されるに至つた米國政府と他の諸國との關係が平和を缺く懸念は何處にもない、更に過大なる軍備を國際協定に依つて縮減出來ぬと云ふのは全くの謬論に外ならず世界大半の國家は斯る謬論に本づく軍事費負擔の脅威から免れようと欲してゐるのは疑はないところである

人權蹂躙問題で 政友會が糾彈準備

小原法相は質問に備へるため 司法首腦部と重大協議

【東京五日發】政友會では帝人疑獄事件に關する人權蹂躙問題の議會對策に就て準備を進めた結果これを徹底的に糾彈せんとしてゐる臨時議會における小原法相の態度は事件が裁判中なりとの理由からその內容に亙ることを一切避け人權蹂躙の事實なしと言ひ張つて來たが裁判も終結した今日議會においては小原法相は相當苦戰するものと見られる、然しこれに對する政府の態度は頗る强硬でたとへ議會における言論は自由なりとしても政友會が單なる政府攻擊から徒らに司法當局の非を鳴らすは却つて法の神聖を辱めるものなりとなし、且つは國民に對する惡影響を避けるため答辯は特に愼重を期するとともに、小原法相は休會明け前司法首腦部會議を開き議會の質問に備へる重大協議をなす筈で岡田首相とも會見し意見を交すこととなつてゐる

京日主催の 臺灣視察團

八日來臺

【京城五日發】京城日報社主催時實同社長を團長とする臺灣視察旅行團一行は豫定の如く五日午後三時多數官民見送り裡に當地を出發した、釜山、門司を經て連絡船 [illegible] 丸に乘船八日基隆着、十八日まで十一日間島內各地を視察を行ふ筈であるが同團は左記顔觸れの如く朝鮮産業界の代表的人物を網羅し居り同團今回の視察は本邦二大植民地朝鮮臺灣間の產業、運輸その他各般の相互發展助長連絡に裨益する所大なるべしと期待されてゐる、視察團員左の如し

不二興業監查役渡邊彌太、京城 [illegible] 長今村武太郎、鑛業家石野吉二郎、殖銀理事林茂樹、龍山警察署長本田八郎、朝鮮醫藥肥料重役大島英吉、朝鮮運輸取締役竹井二郎、仁川の實業家小谷益次郎、中央物產取締役古井秀之助、朝鮮郵船參事山口三郎、朝鮮金融組合聯合會長矢鍋永三郎、中樞院參議金漢奎、雄基の貿易商 [illegible] 釀造支配人佐爾哲三郎、朝鮮加田孫三、大朝鮮釀造取締平山與一、朝鮮鋪鋼社長森弁治郎その他の諸氏

劉、鄧らが連名で 四川の獨立宣言

蔣介石の掃討に先手をうつたもの 成行き注目さる

【上海五日發電通】某方面への入電によれば四川の劉軍總司令劉文輝、鄧錫侯氏等は二日突如連名の通電を發し、四川省の獨立を宣言し直ちに劉文輝氏を總司令とする四川省軍を組織し中央より派遣せる四川 [illegible] 四川國民政府に對し「速かに撤去せよ、然らざれば實力に訴へる」旨の最後通牒を發した、右に蔣介石氏が [illegible] 四川省軍總を [illegible] もので、 [illegible] 氏と會見したのは早くも此の計畫を [illegible] と見られ [illegible] 四川に入れる [illegible]

北鐵讓渡交涉 いま一息となる

正式調印は來月末

【東京五日發】北鐵讓渡交涉は昨年九月下旬讓渡價格及び從業員の退職手當等の基本的條件に付き日ソ兩國間の意見一致し、爾來その細目に關し折衝を續けつつあつたが愈々近く正式調印を行ふ運びとなつた、即ち尤も難關と觀されたる支拂保證問題に付いては日ソ間の意見一致した外物資價格の協定、退職手當金の支給方法に付いても殆ど步み寄り現在日ソ間に意見の一致を見ないのは

一、物資に依る支拂の契約に關する細則に付き最後決定權を第三國人に與ふべきか否か

二、從業員の退職手當計算方法

等の諸點のみとなつたが最後的一致點に達するも最近にあると見られる、依つて日ソ間の合意成立せば大橋滿洲國代表は一旦歸國打合せの上歸京し、兩ソ間に正式調印を行ふ運びとなつてゐるが大體正式調印終了は二月下旬と見られる

國民政府が 更に關稅引上か

財政部に於て攻究さる

【上海四日發電通】支那側の報道に依ると國民政府財政部は財政、貿易の現狀に鑑み近く再び輸入稅の改正を行ふべく攻究中であると言はれ輸入稅率は昨年七月改正され綿布等の日本品に付引下が行はれたが最近厚本稅務司左遷問題其の他に見られる財政部の對日態度に鑑み今次の改正如何は注目されてゐる

總督官邸に於ける 盛大なる新年宴會

來臺中の三貴族院議員も招待

中川總督は恒例により五日午後六時より官邸に文武官並に民間有力者總督府評議員外國領事と目下來臺中の三貴族院議員を招いて盛大なる新年宴會を催した、大食堂の食壇には日の丸の大國旗が掲げられ一同着席するや君ケ代の奏樂があり一同これに合唱してのち總督發聲で天皇陛下の萬歲を三唱してデザートコースに入つて中川總督の挨拶があつたのに對して寺內軍司令官が答辭を述べ八時過ぎ賑やかに宴を閉ぢた

荒川博士談 日月潭狀況か

にも內地一般を通じ今後は一段努力することになりませう

委任統治に關す 海外の憶說

外務省が非公式に見解を表明す

【東京五日發】日本の聯盟脱退通告效力發生期の迫るとともに

一、聯盟理事會は日本の委任統治地に關する報告書に就き聯盟規約以上の過酷なる條件を要請すべし

とか

一、理事會は日本の脱退效力發生後も日本の委任統治を公認する報告をなすべし

とか種々憶說あるに對し外務省は四日非公式に左の見解を表明した

一、委任統治報告は例年行はれる事務的性質のものにすぎず理事會が規約以上の過酷なる條件を要請すべしとは信ぜられず

一、又日本の脱退效力發生後も日本の委任統治を公認する報告をなすべしとの報道も信じ難い、

一、正月早々種々宣傳が行はれるのは歐洲の關心を東亞に轉じ日本と聯盟の關係を裂かんとする某々方面の宣傳であらう

正月らしい 閑散な船腹

高千穗丸サルンニユース 榎本機關中佐談

【基隆電話】高千穗丸は豫定の通り五日午後基隆港內に入り午後一時着岸、船客二百十四名、 [illegible] 八百六十五噸に未だ新年氣分らしい數である、主なる船客は [illegible] 及島內巡察事務視察の九大 [illegible] 荒川文六博士 [illegible] 視察の [illegible] 田博士 [illegible]

[illegible] 菜の祭です、來年の事業豫定には未だ豫算が定らぬ故お話申上げられません、新規計畫と云つても唯現在の事業を積極的に進めて行く程度のものでせう、甲仙 [illegible] 及び石油購に [illegible] 現在十六哩米の新路 [illegible] 山は千二百米の [illegible] これも [illegible] いものと思つてゐます、何しろ [illegible] 田に相當期待されてゐるので今 [illegible] ことになりませう、 [illegible] 大變よくなつて [illegible] ることになりました、 [illegible]

菱刈大將

あす都入り

【熱海五日發】軍の要職を辭する前關東軍司令官菱刈大將は五日超特急で東上の途次小田原に下車熱海富士屋旅館に投宿二日間靜養の後東京驛入り差廻しの特別仕立豫定電車にて七日都入りを爲す豫定である

愛婦臺南支部新年文禮

【臺南電話】愛國婦人會臺南支部新年文禮會は五日午前十一時より臺南 [illegible] 會堂にて市內の知名婦人百 [illegible] 名が集つて先づ [illegible] 夫人の [illegible] の [illegible] に始まり今川知事夫人の [illegible] あつて閉會と同時に會員に入り

二聯隊の陸軍始

【臺南電話】臺南第二聯隊陸軍始め觀兵式は八日午前九時臺南陸軍練兵場に於て軍隊及び在鄉軍人、青訓、市內各學校生徒兒童を合せて無慮五千人吉本中佐總指揮の下に新春の原頭を飾ることとなつた

交々隱し藝の披露に場內は終始拍手と歡びの聲に滿ちて和やかな內に午後三時閉會一同記念撮影を爲して散會した

次田氏等は 七日發歸京

臺灣視察中の貴族院議員次田、大塚、松村の三氏は六日夜松木臺灣電力社長の招宴に臨み、七日發の大和丸にて愈々歸京の途に就くことになつた由

土曜會新年宴會

臺北土曜會では五日正午鐵道ホテルに本年最初の午餐會を開いたが會員の約二百名出席 野口知事新年の挨拶して會員のため乾杯し盛會裡に一時過ぎ散會した

基隆の 消防出初式

五日盛大に擧行

【基隆電話】恒例による基隆消防組の出初式は五日朝の五日午前八時半から公會堂下海岸に於て州知事代理石川警務部長警務課長始め市尹、要塞司令官、各署長以下官民代表者多數參列の下に擧行された、先づ國旗揭揚、宮城遙拜あつて [illegible] 組長各自令旨を奉讀して

れより組員の服裝器具點檢、梯子その他の演習に入り消防に關する事項を知事に報告し昭和九年消防に關する事項を知事に報告各署長各組長より夫々表彰狀を授與知事訓示來賓代表基隆市尹の訓辭あつて

石川警務部長組長に酒肴料を交付最後に組長各辭を述べて同九時半終了したがそれより一同數組に分れて市內を練廻り梯子乘りの妙技を見せた因に當日の表彰左の通り

一、署長表彰優良組員(十年勤續)小頭副岡田寬一、消防手鄭千貸同李阿塗

二、臺北州消防協會長表彰(永年勤續者)(二十年)消防手李輝

三、前軍司令官松井大將より特種演習に際しての功勞表彰基隆消防組

ら全島に亙り電氣事業を視察する心算で參りました、序でに電氣協會の講演と十二日夜臺北でラヂオの放送を致します題目は發電方式の發達と云ふので、昔は摩擦電氣によつたものだがそれから電池並に現在の電磁氣發電等に至る迄と無線通信發達に伴ふ狀態について述べようと思ひます

岡田首相參內

【東京四日發】四日政始の御儀は聖上陛下御靜養のため行はせられなかつたので岡田首相は四日午前十一時參內、鈴木侍從長と會見し宮中諸祭典が滯りなく遂行せられたことを奏上方の勤奏を乞ひ文相は宮中諸祭典の全部が滯りなく遂行せられたことを同樣侍從長を經て勤奏を乞うた

教書發表で 米國市場活況

【ワシントン四日發聯合】ル米大統領の教書に對し一部通貨膨脹論者は失望したやうであるが市場方面では大體好感を示し一齊に活況を呈してゐる

須磨總領事歸任

【東京五日發】過般歸朝し本省と打合中であつた須磨南京總領事は四日午後三時東京驛發列車で歸任の途についた

臧大臣

六日新京發日本へ

【新京四日發聯合】滿洲國建國の元勳臧式毅民政部大臣は今日迄多忙の爲訪日を見合せてゐたが今回地方行政の改革を機に豫てその宿願たる日本朝野に對する謝意を表明すると共に日本の地方行政視察を兼ね一月六日新京出發七日大連出帆のウスリー丸で日本訪問に決した尙隨員は淸水總務司長以下十係名である

人事

▲坂本彥化銀行頭務 五日來北(日之丸館)

▲廟田品之氏(高雄州青果副組合長)五日歸臺(日之丸館)

▲岡田幸三郎氏(臺糖取締役) 南支那視察の上九日來臺の筈

▲黑田秀博氏(臺糖取締役) 四日內地より新營本社に歸る

▲永井淸次氏(日糖取締役兼臺支社理事)八日門司より乘船十日歸臺の由

▲殖田俊吉氏 轉居東京市牛込區戸山町三十番地へ移轉した由

謹賀新年

◉新年宴會には…閑靜で眺望のよい大廣間を御利用下さい 尙大小の御宴會は特に勉强致します……

御料理 新茶屋 川端 電八一五番

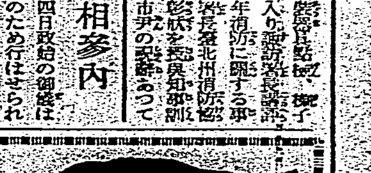
大衆向き 便利な 美味しい 簡易食堂 ミカド食堂 臺北市榮町二丁目(電五三二七番)

臺北市表町 台北カフエー美人座 中食には美人座獨特の五十錢ランチをお薦め致します 宴會は如何樣にでも御一報次第御相談に應じます

アサシヲ ノービール 王冠マーク 登錄商標 下戶の方にビール・酒の代用 經濟的衞生的 サイダーの代用 四季家庭並に宴會には特に 必需品高級飲料 御贈答用三本・六本入化粧箱が有ります 全島代理店 臺北・臺南・高雄 越智商店

ヒゲタ醤油 おいしく割かげて ヒゲタをおすゝめする譯! 色です、香です、それから生れる味の味です、しかもごく小量で味付け經濟です 美味!景品!の兩手に花…… お求めは今! 直ぐお役にたつ景品!もれなく進呈 ◉醤油一本へ御贈上 △上等蓋つき御飯茶碗一組呈上 銚子醤油株式會社

モンパリの宴會 郵便で最も安直に出來る 大小宴會にかかわらず如何樣にでも御相談に應じます 電話は一三三七番へ 會席御宴會の場合は 時代のテンポに適し如何樣にでも御相談に應じます 割烹 新喜樂 電話は四一番へ


季節料理 清酒の芳醇と南國の香り 天下の珍肴季節料理の美味! ●新鮮、安全!(御給仕)●新築中の新座敷も出來ました…… 新年宴會は極酒と季節料理で 春は新築の御座敷を御利用下さい 御料理 瓢亭 お客様御歡待の季節料理は從來の通り勉强致します 臺北市 電話

謹賀新年

幣原坦

臺北市大正町一ノ一七
林熊徵

臺北市
許丙

林熊光

黃玉對
臺北市明石町二ノ七三 電話十貳八番

陳天順
臺北市太平町五丁目

土木建築請負業
協志商會
林熿灶
臺北市綠町貳ノ貳 電話八〇壹番

保證責任
萬華信用利用組合
臺北市入船町二丁目四十六番地 電話壹〇五八番

麻雀製造元
四色牌
發聲堂
臺北市新富町一ノ一七

賀正
建築材料商
金森商會營業部
臺北市樺山町樺山ビル一階 電話九五七番
樺山ビル、アパート

記念寫眞特に勉強致します
藍川寫眞館
臺北市太平町三丁目 電話四壹九九番

新起町二丁目
山本洋家具店
電話參六九七番

松本金物店
臺北市下奎府町四丁目

臺北市港町三丁目
陳榮裕材木商
電話 [illegible]

謹賀新年
保證責任
臺北勸業信用組合
臺北市永樂町三ノ一八
組合長 理事 監事 [illegible]

●女王出現
特別奉仕
ノーチップサービス（自午前十一時至午後三時）
社交界ノ一大殿堂
酒有女給
照明裝置
カフエー百合
臺北市永樂町二丁目 電話四貳六七番

臺北市太平町二ノ五一
羅紗商
日進羅紗店
電話 [illegible]

謹賀新年
正月元日
サロンO・K
電話 [illegible]

許智貴

臺北市建成町二ノ九
電話金融 並ニ賣買
正和電話店
電話三三五番
楊 正

食料品商
九八松尾本店
臺北京町三 電話參六五六番
芳露 醬油特約店

臺北北人力車營業組合
電話二〇九二番

陸軍指定 特約
菊池順高等洋服店
臺北市新富町五丁目一五 電話參五五貳番

履物 卸問屋
田島保五郎商店
臺北市上奎府町一丁目 電話貳八四四番

羅紗 綿製品商
本田稿商店
臺北市京町一 電話貳壹七七番

疊及製造
鈴木猪三郎商店
臺北市新富町三丁目二十一番地 電話參壹九四番

臺灣興業信託株式會社
臺北市下奎府町一ノ八一 電話貳壹七〇番

和洋雜貨商
三村商店
臺北市御成町一丁目十九番地 電話貳壹參五番

廣合洋行
本店 臺北市太平町一ノ八八

美術紙函 丸函 折リ箱 其他各種製造販賣
鄭榮發紙函商會
臺北市太平町二丁目 電話參八壹壹番

株式會社
櫻井組
臺北市北門町七番地

株式會社
高進商會
臺北市京町三丁目

水上回漕本店
水上回漕支店

臺灣ネオン合資會社
代表者 中村節夫
臺北市壽町四ノ八 電話一九一四番

米穀商 肥料
杉原商店
臺北支店
臺北市北門町七

山陽木材防腐株式會社
濱本勝美
清水博二

合名會社
小塚本店
臺北市榮町二丁目十五番地
電話 [illegible]

臺北市
新舘謹次郎

書籍 雜誌
杉田書店
臺北市榮町 電話九八八番

臺北京町
川本金物店
電話壹九壹五番

臺北
南料理屋組合
電話一二六四番

臺北市御成町貳 圓山通り
家庭藥局
電話四壹九參番

兒玉町一ノ五（千歲市場横）
大衆圍碁倶樂部
日比石堂

臺北
湯屋組合

臺北市樋口町四丁目四九番地
本田電氣商會
電話 二四七〇 三九二〇番

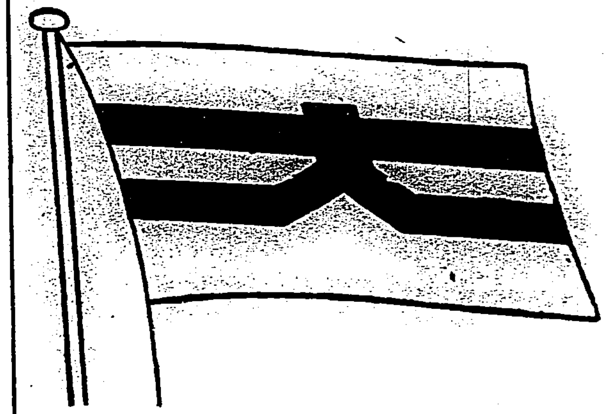
萬染物
㊂森染工場
臺北市新起町壹丁目（電話壹八九番）
森 喜三郎
㊂森分店
臺北市兒玉町壹丁目（電話八六貳番）
森 常吉
㊂基隆支店
基隆市義重町（電話八八五番）
前田守[illegible]

株式會社
賀田組
臺北市榮町四丁目四番地

臺北 公園前
白川餅
電話一〇七〇番

臺灣劇場株式會社
榮座
電話 一五一 三〇五番

臺北市西門町三ノ八
芳乃館
館主 永戸トモ
電話七六〇番



大阪商船株式會社
基隆支店
臺北出張所

臺北市濱町二丁目十三番地
臺灣瓦斯株式會社
電話 四一五二 三九九番

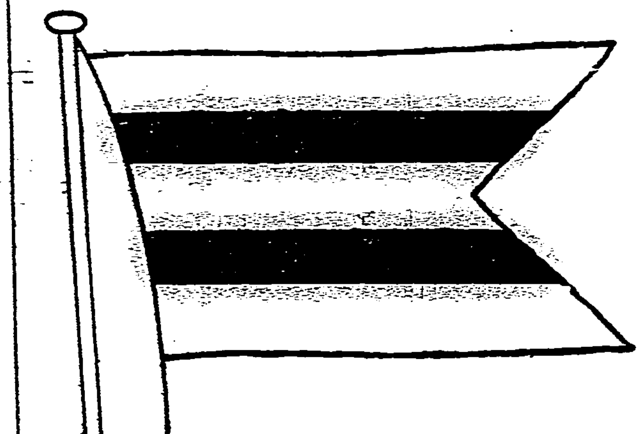
臺北市本町四丁目
古河電氣工業株式會社臺北出張所

橫濱護謨製造株式會社臺灣出張所

㊣
政岡運送店
政岡幸兵衛
臺北市本町四丁目 電話貳五五五番

臺北州基隆郡瑞芳庄金瓜石
臺灣鑛業株式會社
專務取締役 島田利吉

事業地
金瓜石鑛山事務所 臺北州基隆郡瑞芳庄金瓜石
臺北出張所 臺北市北門町一二
竹東油業出張所 新竹州竹東郡竹東街員崠子
湖口油業出張所 新竹州新竹郡湖口庄北窩
凍子脚油業出張所 臺南州嘉義郡中埔庄凍子脚



近海郵船株式會社
基隆支店
臺北出張所

世界の植民史上稀有 臺灣の躍進的發達

改隷わづか四十年にして 自治制を實施せんとす

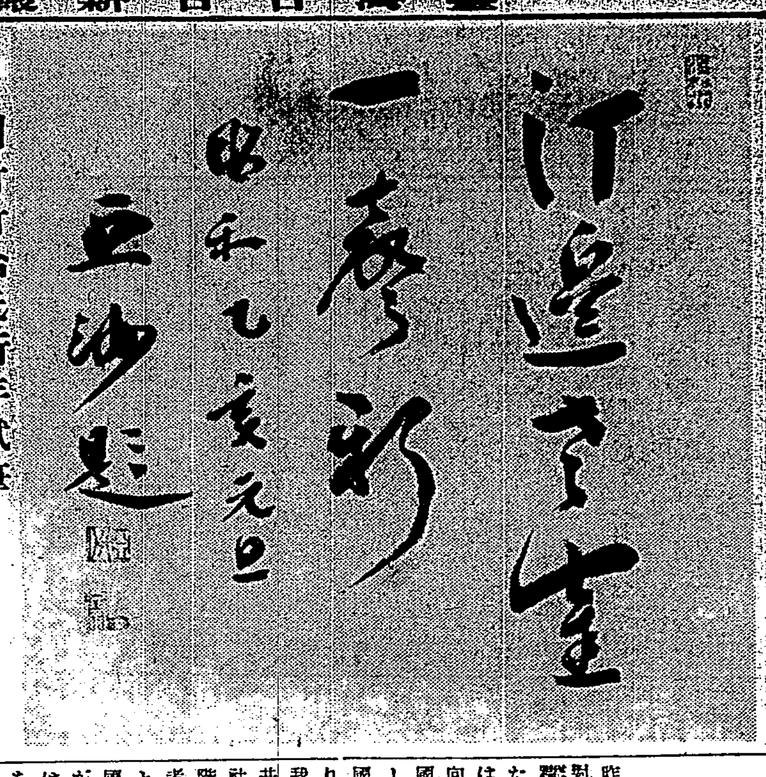
内務局長 小濱淨鑛

過去四十年の長年月の間に臺灣が如何に開拓され、燦然と輝き放ちつゝある今日の文化が、如何に建設されたるかは茲に贅言を要しない。皇威の及ぶ所、必ずや是化治き至り、文教大に興隆、産業大に興り、安じて泰平を謳歌し、世界に類例なき最大の幸福に浴するを常とする。改隷以前の本島は、久しく化外の地として放擲され、世界文化の領域の外に孤立し居たるに拘らず、一度帝國の領有となるや文物大に備はり、著しく精神文明を向上せしめ、年を追うて島民の國民的自覺と公民的訓練伸張し來り現時の實績を育成さるゝに至つた。この駸々たる進歩は、世界人の驚異とする所にして、實に近世植民史上に一光彩を放つものである。臺灣の地方制度も民度の向上に伴ひ、數次改正を經て本日に至り、地方財政は健實なる發展を遂げ昔時地方稅時代の大正五年度歳計總額七百九十三萬圓を昭和九年度に比較するに四千六十八萬七千餘圓に增加し、實に五十一割餘の膨脹を示して居る。又地方債は大正十年度四百九十二萬九千餘圓より昭和八年度末の二千六十二萬餘圓に增加せるも之を內地の地方債の狀況に比すれば昭和六年度は內地一人當二十八圓八錢四厘なるに本島は同年度の一人當一圓四十八錢四厘、同七年度一人當一圓七十八錢一厘、昨八年度は一人當二圓九錢八厘に過ずして地方公共團體の財政は概して健實なることを示して居る。故に財政の運用に愼重の考慮を加ふるときはその健全なる發達を望み得るものと確信する。又地方公共團體は制度改正後既に十有四年、其の間官民一致自治の發達に努力し、內容外觀共に順調に發達した。昨年新に二市六街を加へ三市は九市となり、三十五街は三十八街に增加したるは洵に同慶に堪へない所である。自治團體の發達は一に市民街庄民が眞に地方自治の本義を理解し、各自相省みる所ありて、住民としての義務を遵守し、地方共同事務に奉仕し私利を捨てて、公共の福利に貢獻することに存する。而して本島四百萬民衆の生活と居住に至大の關係を有する是等公共團體の消長は島內諸般の施設の興廢を掌るものであるから、官民一層和衷協同して更に一段の發達を期せられんことを切望する。而して督府に於ても近く地方制度に改正を行はんとし目下其の準備に腐心して居る次第である

新年口占

中辻北洲

なごやかな初日に池の鶴眠る
若水や東白みに塔見ゆる
一番の水にて御供仕立てけり
臺灣の温泉廻りをする松の內
鍬始め鳳凰木の苗植ゆる



川村竹治氏新年試筆

皇國精神の輝ける 忠良有爲の島民

本島教育の效果を、一日も早くここに進めたい

文教局長 安武直夫

昨年中は我が國の國威も列國に對しいやが上にも揚がり、日本精神の光は燦として世界に光被したのでありまして、滿洲國の生長は極めて順調に、國際關係も意の向ふ所に落付き、經濟的發展も諸國のあらゆる妨害に拘らず駸々として進んでゐる始末で、誠に我々國民の欣幸に堪へざるところであります

我が臺灣におきましても、特に私共の分擔してゐる教育、教化並に社會事業の方面におきましても、陛下の御稜威と時勢の推移と關係者一同の熱烈眞劍なる努力の結果とに依り、斯事業の中心生命たる國民精神の徹底と、國語の普及とが、顯著なる進展を見ましたことは、實に欣幸に勝へざるところであります

仍ち各地方々々における敬神崇祖の實行に於て（神社建立、神社參拜、神宮大麻奉齋等）忠君愛國的行爲の普遍と國家意識の強化とに於て、作業勤勉勞心實業精神の徹底に於て將又部落の振興、生活の改善、協同親和の美風の旺盛、國語熱の普及等に於て、學校教育の方面でも、社會教育、社會事業の方面に在りても、顯著なる盛況を呈してゐるのを認めることが出來まするのは、畢竟神ながらなる大和魂、即ち皇國精神の活潑なる發露顯現の結果に外ならぬのでありまして、教育教化關係者一同の自ら顧みて意を強うするに足る次第であります

此の事實を觀て、私共は「我が日本精神は、物事に創造し化育生成する根本動力であつて個人、社會國家、皇室を彌榮えしむべき雄大なるまこと心である」といふことを切實に認識すると共に、又「物事は眞劍に努力實行すれば必ず成果を收むことが出來る」といふことを更に力強く感ずるのであります。私共が働いて多少なりとも良い結果を擧ぐることが出來たといふことに對しては、それはもとより神々と、陛下と、國家社會と、世の人々とに深く感謝せねばならぬことでありますが、それと同時に私共は更に一層夫等の方々の加護、援助を祈り、同時に益々大に發奮して、愈々日本精神を體得し精神一到何事か成らざらむといふ勇を鼓し、以て臺灣をして一日も早く見事なる日本國の一部たらしめ、本島の大衆殘らずをして、一日も早く皇國精神に輝ける忠良有爲の國民たらしめるやう、本年並に將來に於ける奮闘を誓ひたいと思ふのであります

正月用の カラスミは何うして出來る

——鰡が漁獲されてから カラスミになる迄

貴重食料品として一般に歡迎され殊に年末年始の贈答用品として重要なるものは全島各地及び內地に於て持囃されて來てゐるカラスミは高雄を中心として南北六十浬間の海洋から漁獲さるゝ鰡の腹子の加工品である事は江湖の熟知せる所であるが正月料理の一品としても珍重され、各家庭の食膳に上るから今茲に鰡が獲れて上りカラスミに至る迄の經路と鰡漁に關する大要について記して見よう

◇　◇

鰡漁は高雄州下の漁民が半ケ年の生計を其の漁獲品に依つて支持し居る實情なので鰡の獲れ高如何は古から全州下の漁村經濟に反映する程彼等の大切な生活資料であるから鰡漁にかけては眞劍であらねばならない、その爲に漁區の鰡爭ひで長上下大喧嘩を演じ、血の雨を降らすやうな騷擾を惹起したことも多い。毎年彼等が待望の季節風が吹き初めて鰡漁期節が訪づれゝば海邊に鰡小屋を建設し、各自信仰する神體をその小屋內に安置して豐漁の祈願を籠め、鰡の大群洄游を不寢番で見張りつつ待機の姿勢をとる、斯くて十二月上旬を過ぎ水溫が低下する候に入ると鰡は大群をなし臺灣海峽を南下に乘つて本島西海岸に押し寄せて來る水溫の低下に隨つて南下して來るがその洄游狀態に就ては愈々想像される丈けで未だ確かな調査が出來てゐない、然しいづれにしても冬至前後二十日間に於て獲れるものが最盛であるとされて居る。昨年十二月に至るこの時間に於て獲れた鰡は二百三十一萬餘尾、價格二十七萬六千五百餘圓を算し、鰡の腹子から加工されるカラスミは十二萬六千五百餘圓に上つてゐる、冬至後十日となれば鰡は南下し放卵して再び北へと逆コースをとるがこれを降り鰡と一般に言はれ、流れ鰡に例年新春で一月迄掛かるが大した數字でなく目的の鰡も放卵した後のため餘り見向きされてゐない、この頃になると各漁村に獲れた鰡の豐漁祭を擧し盛宴してゐた神樣に御禮の祭典を催すが前記の通り鰡と彼等が半ケ年の生計を支配してゐるので豐漁如何により勿論そのドンチャン騷ぎも大分開きがあるが海邊一帶に擧行される豐祭りは素朴な漁民の珍しい風景にして漁民部落の年中行事の最大なものである

◇　◇

カラスミは內地長崎縣に於ても十月頃から年末にかけて長崎市及び茂木附近大浦村邊りでも製造せられてゐるが生產額四萬圓程度に過ぎず、形狀及び色澤に重きを置き寧ろ裝飾的部分を加味して製造してゐる爲め品質に於ては臺灣產のカラスミより落ちてゐる、良いカラスミと言へば昔から暗黃色で半透明惡臭なく乾燥適度なる上に形の良いといふ事も重要となつて居るのでプレスが利き過ぎ扁平で圓味ない臺灣產のカラスミは內地に於て稍不評を蒙つて來たが最近では品質本位の臺灣產カラスミが歡迎さるるやうになり年々十餘萬圓が移出されてゐる

◇　◇

カラスミの製造方法は極めて簡單である、內地では氣候の關係にて相當の月數を要するが高雄では製造期が丁度乾燥期であるため晝夜兼行で急げば早きは三、四日間、遲くも一週間にて仕上げが出來る即ち生原料たる腹子を一夜鹽漬けにし翌日は之を水洗ひして乾板で整形の上乾し、夜は室內でプレスを加へ乾燥を待つのである、斯の天然乾燥の外に電氣乾燥法もあるが高雄ではその必要がなく大概天日乾燥でやつて居る、カラスミ一腹は平均七十匁內外であつて生原料百匁から六、七十匁程度のものが得られる、又腹子を薄鹽漬けにし製造したものをカビアと稱し貴重なる舶來カビアの代用品として食パンに塗り又は御飯に交ぜ食してゐるが高級品のため價格も相當に張つてゐる

◇　◇

カラスミの保存方法としては種々研究工夫されて來たが效果的のものが見出されなかつた、今では製品の貯藏よりも腹子を冷藏して置き需要期に至つてカラスミに加工する方が有利なる事が判明し同方法によつて昨年十月頃から市場に賣り出されてゐるが新カラスミに較べて餘り遜色がない（寫眞は高雄港內の鰡漁）

謹賀新年

臺北產婆會有志（イロハ順）

大和町二ノ五成淵學校前 橋本松子
同 君子 電話壹八五八番
妊產婦お預り致します 夜中に付添致します 若竹町二丁目十番地 橋谷竹代 電話一八五二番
樺山町貳〇 西川きくい 電話參五九貳番
新榮町二ノ一三 本田ツヨ 電話貳參六五番
大和町二ノ五 堀澤ヒサコ 呼出電話七壹九番
錦町四一 落合初重 電話參五七六番
千歳町二ノ一 千歳產婦園 永久靜子 白木春子 電話貳六貳九番
本町一ノ五八（協同病院横入ル） 川田茂井 電話六五八番
東門町五十一番地 田村ませ
慈光寺ハル 電話六八四番
大和町二ノ五 丸川方（電話三〇四九） 田原スミ
佐久間町二ノ二六（新名古屋） 竹原チヨ 電話四〇七參番
新富町五丁目十五番地 長浦フジノ 呼出電話二五五二番
榮町四ノ二六 永崎かつみ 電話六八五番
老松町二丁目一番地 野崎こう 電話三〇九五番
樺山町四九番地 古藤節子 ヨイオヤ 電話四壹〇八番
新榮町二ノ二十一 小佐井貞 電話壹九九貳番
錦町三ノ五 小牟田ユキ 電話四二五番
築地町三ノ七 小淵龗代 電話四參八九番
八甲町二ノ一 安藤若枝 電話二一一八番
新富町五ノ三二 荒木シゲ 電話貳四八壹番
三橋町四番地 佐々木芳子 ヨイヒトハ 電話四一一八番
文化村六條通り 平季矩榮 御名よし 電話一七九六番

謹て新年の御挨拶を申上げます

寫眞機械 材料藥品附屬品一般
娛樂用 營業用 活動用
東京小西六本店代理店
オリエンタル寫眞工業株式會社特約代理店
東洋乾板株式會社代理店
日本寫眞工業株式會社代理店
寫眞機並材料問屋（新版圖入目錄發行）
西尾商會
臺北市榮町一丁目 西尾靜夫 電話長一〇三〇 振替一二六八二

全島唯一の メタル徽章 カップル徽章 マスダ徽章商會 臺北市京町四丁目 本社 東京九段坂下 臺灣支店 電話四壹參〇番 振替參參八八六番

御料理 と袮山 臺北市新起町 電話四〇八五番

カフエー太陽 臺北市西門町新世界横 電話二九八九番

お正月中は御年玉進呈 カフエー吉野 西門町芳乃館角 電話二六八番

美人境 歡樂境 カフエーミヨコ 臺北市新公園前

御料理 臺北 日本亭 電話長一七二一〇六番

御料理 峰月 臺北市西門町三ノ一九 電話六三六番

割烹 松竹 臺北市西門町三ノ四 電話壹〇七參番

御料理 鳥松 大和町二ノ八 電話參壹五番 鳥松分店 臺北市大和町二ノ七九 明鏡堂 電話五參壹番

お壽司は 日の出屋 臺北市末廣町 新公園前 電話一八七六番

御料理 君香 臺北市若竹町三ノ丹 美人揃ひ

ダンスホール 羽衣會館 電話七四八番
美味と衛生 羽衣カフエー 電話三三一九番 臺北市西門町二丁目

明けまして御目出度う御座ひます 歡樂と淸楚な カフエー永樂 臺北市西門町 電話參〇〇九番

カフエーボタン 臺北驛前通り 電話四一六三番 四五二二番

割烹 梅本 臺北 電話五五三番

梅屋敷 臺北市北門町十九番地 電話三九六番 長七九六番 二七四五番

御料理 有馬屋 林田虎太 本店 兒玉町四 電話貳七六七 支店 川端町 電話參四四六

蒲燒 天ぷら よせ鍋 御料理 中惣 表町 電話八六八

水たき 御料理 三浦屋 臺北市御成町壹ノ參 電話七〇五番

御料理 まねき 臺北市大和町三丁目 電話二二九九番

和洋御料理 仕出し 喫茶店 東家 臺北市兒玉町 電話五四〇番 參〇七參番

御料理 江戸長 臺北市西門町二ノ一五 電話壹貳九八番

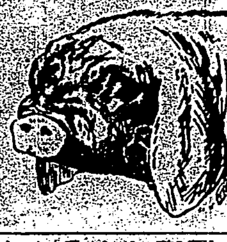
臺北檢番 臺北市新起町一丁目 電話三二一〇六 一九二一

新年にちなんだ 猪のはなし
性質はきはめて憶病だが 窮すれば猛然として戰ふ
理學博士 石川千代松

第一圖 ススクロフアの頭(ダーウヰン)

猪の形は豚と同じ様であるから別に云ふ必要もないと思ふが、一寸話して見ると、全身が左右から平たく頭は圓錐形で吻が尖かり、先端は平たく、胴尾は細長く、耳は大きく、一般に直立し、眼は小さくて、前に向き、四肢は細い。趾の數は四本で前の二本が大きくて體を支へ、他の二本は小さい。體面の毛は粗く、牝には乳房が二列に並んで澤山ある。脊椎は細々と樂々しく見え、肋骨は、十三又は十四對あつて、腰椎骨の五又は六個には肋骨が着いて居ない。腰の椎骨は四個から六個あつて、尾椎骨は九個から二十個位ある。何れの種類のでも歯は完全にあつて門齒は各上顎に二本から三本で、下顎には二本又は三本ある。併しそれ等は老獸になると缺けるものもある。犬齒は強大で其の横斷面は三角形をして上に向つて強く曲つて居る。臼齒の數は大齒程ふが、頸は廣くて咀嚼面に澤山の突起がある。豚屬では上唇を動かすものもある。

が最も能く發達して居るが猪類は夫れで地を掘り穿つからである。消化器では唾腺が能く發達し胃は簡單だが、盲腸は大きく腸の長さは身長の十倍もある。食物を食ふものでは皮膚の下に何サンチ程の厚い脂肪層が出來るものである。



第二圖 日本豚と云はれて居るもの(ダーウヰン)

猪の類は濠洲以外何れの所にも産し多くは濕地を好み、沼池又は河川のある所で身體を水中に入れて居るか、又大木の下にある洞穴を好むものである。又多くのもの群棲をするが、其の個體の數は多くないのが常である。晝夜獸で夜が來ると活動を始める。全身の恰好を見ると其の擧動は緩慢の様であるが夫れで中々敏活で、疾走する時に特殊の聲音を發する事は誰も知つてゐる。水中の運動も中々巧で、海でも能く泳ぎ島から島に渉る事もある。五感中聽覺の二つは鋭いが、視、味、嗅覺の發達は恐い。又物事に驚き易く臆病で、僅かな事があつても逃げるのが常である。併し追詰られて窮する時には猛烈に反抗するものである。之れが猪武者の言葉が出た原因であらう。斯様に反抗して來る猪は實に恐るべきもので、其の強大な犬齒で突殺されると大概な猛獸でも倒される事があると。牝獸は牝獸と子供とを保護するもので夫れ等に危險があると身を捨てて防禦するものである。斯様な性質であるから猪類は本當に馴らす事は出來ない。

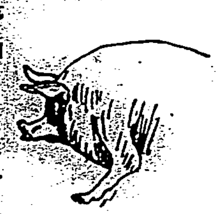
……

猪類は何でも食ふもので、口に入れる事の出來るものは食べないものはないといふても宜しい位である。總て植物性のものの外昆蟲でもミミズでも、マイマイ、ナメクヂ、蛙、サンセウウオ、鼠、魚類等を食ふが、動物や人間の屍を殊に好むものである。斯様であるからその好きな事は非常なもので、人間から一般に嫌はるるのも其の爲めである。今猪に多産で多く子を生むものでは一度に二匹も四匹も生むものがある。尤も種類により一匹又は數匹の子供を生むものもある。生れた計りの子供は實に愛くるしきもので、活潑に運動するが性質は親に似て汚い事を好む。子供の生長は非常に早く、生後一年間に又子供を生むものである。であるから猪類の繁殖は非常なものである。

で土地に依り其の繁殖の爲めに田畑に非常な損害を來した例は少くない。

……

併し又其の多産である事と又其の何れの氣候にも亦如何なる環境にも適應する力のあるのとで、夫れを飼養する事は利益の多いものである。夫れは今も云ふ様に猪類は完全な家畜とはならないが、野生のものを飼養する事は比較的に容易である。併し飼養されたもの



第三圖 ヨークシャーヤ種の一つ(ダーウヰン)

が又野生の有様に戻る事も容易である。野生の子供を捕へて來て、夫れを汚い場所に入れて置けば直ぐに馴れるが馴れたものでも亦直きに野生のものと同様になり野生の親と少しも違はない様になるものである。野生のものは耕作地には非常に有害であるから、何れの所でも夫れが追跡せらるるものである。併し猪を狩る事は狩獵中で最も興味の深いものの一つとされて居る。夫れは狩獵中野猪は猛烈に戰ふからである。けれ共此の類のものが大害をするのは主として北方地方で熱帶で虎其他猛獸の多い所では彼等も左様に能く繁殖する事が出來ないからである。

……

右は主として野猪類全體に就いてアノ有名なブレームの話であるが、その家畜としたものに屬しダーウヰンは彼の家畜動物に左の様に述べて居る。

ナアスウシウスは世界中で飼養する豚を二類に分けて居る。其の一つは歐洲に分布する普通の野猪で、スス、スクローフアと云ふものから來たものである。夫れから今一つは色々の點で此の種とは違つたものだがその先祖が何んであるかは明かでない。ナアスウシウスはそれにパルラスが光つたススインチカと云ふ名を付けて居る。此の種のものの名前はインチカ即ち印度と云ふが、其の實印度には其の野生のものは居ない様で、其支那とシャムから輸入されたものである。

此の一種の内スクローフアは以前は廣く歐洲に居たが、インチカの方が品質が宜しいので夫れを交配せられ今日では純粹のスクローフア系のものは殆ど見られない。

……

ススクローフアは歐洲の外では北アフリカとヒンドースタンにも産す

……

スス、インチカは英國では支那種と云はれて居るが、其の野生のものは今も云ふ様に本當に判つて居ない。併し多くの家豚から考へて見ると夫れがシヤワ島のスス、ビツタタスと云ふものに最も近い様である。夫れに又此の種は支那コチン、シナとシャムとで家畜された豚に似た點が甚だ多い。また、ローマンだのネアポリタン種と稱せらるるものと、アングローシアンとハンガリアン種と云ふものも大體から云ふと此のインチカに似たもので、東南歐洲とトルコに飼はれて居るものも亦スキスのビウトナー、シュワインと云ふものもそれに似たものである。又此の豚に近いものは古い時から地中海沿岸地方に飼はれて居たもので、その骨で今日のネアポリタン種に似たものがハークラニウムの堆積した市からも出て居る。

……

所が面白い事には、ルーチマイアーはスキスの新石器時代にスクローフアとインチカとの二つの型のものが飼養されて居た事を發見した。之れ等の遺骨から考へると今日のスクロフアが歐洲からヒンドスタン迄分布せられて居るのと同様、新石器時代頃にはインチカが歐洲から支那迄廣かつて居たのではあるまいかとも思はれるものである。茲に二つ三つ變つた猪と豚の繪を描いて見たが(1)はススクロフアの頭である(2)は日本から英國に送られたもので其の顏は圖で見る様に短かく額と頸は脳

第四圖 瘤ゐのしし(ブレーム)

く、耳は大きく皮膚に深い皺がある。ダーウヰンは其の顏を一寸見た所では印度産の豚に似て居ると云うて居る。又ナースウシウスは其の頭骨を研究して夫れがインチカに近いものだと言ふたと云ふ。夫れから次の(3)はヨークシヤヤ種のゴルデン・デースと云ふもので、その顏が非常に短かくなつたものである。如何に夫れが短かくなつたかは(1)の野猪の顏と比べて見ると解る。次ぎの(4)はアフリカ州産の瘤イノシシと云ふもので、其の巨大の歯と左右の頬に各三個の大きな瘤があるので有名である。此のものは普通の猪とは違ふが夫れに近いもので其の形が如何にも面白いから茲に出した迄である。夫れから又誰も知る通り猪の子供には胴の背面に縦の縞があつてウリの様に見えるので瓜坊と云ふ名が付いて居る(終り)

新年オメデタウ 丑年のキレイな女給達がニツコリ笑つて御挨拶

時局縱横談(下)
非常時に際し 大石正巳翁に物を訊く

日英同盟説と日米關係

記者「今日一方から日英同盟再び結ぶべしと云ふ輿論を造り掛けて居りますが、此點に付て國際的立場から御高見も御有りと思ひますが……」

大石氏「英吉利も宜い顏をして、さうして日本人を宜い加減に誤魔化さうと云ふ考へ、さうして亞米利加と同様獨立を承認しないといふ立場に居るからして、或る程度迄どうも英吉利とアメリカは手を結んで行ける、で其形は變るか知らぬが、日本を除け者にして置いてやらうといふ積りぢや、だからして並で日本の出様一つではれてしまふ。英吉利も、亞米利加も直ぐ發狂に戻り深入りをしてはいかんと云ふことに氣が附く、けれども此の儘で行けば、段々と亞米利加と英吉利は近寄つて來る、さうしてそれが近寄るだけ獨逸匈牙利の小國と云ふものが皆、亞米利加、英吉利のグループへ這入るのぢや、だからさうならない中に日本はどうしても一つの覺悟が要る。」

記者「若い者の内には、日英同盟を進んで結ぶべし、結んで、今度は日本が英國を一つ使はうぢやないかと云ふ説と、そんなことをする必要はない、亞米利加は劣勢を張るけれども、戰ひはしない、で亞米利加と事を構へても、何にも得が行かん、問題はむしろ英吉利であると云ふ、斯う二つの説があるのですが先生の御高見はどうでございませうか。」

大石氏「どうも其處は大分利害のある所ぢやが、どつちかといへば先づ亞米利加との關係が先決問題であらう、さうすれば英吉利は自然と此方から結ばぬでも同盟をすると云ふ位になつて居る、世界のことはお互ひにやらうと云つて、手を握りに來ることは疑ふ餘地がない。」

大石正巳翁

精神作興の方法

記者「それから最後に、先生の今まで御指導下さつた問題、精神の作興でございますね、それに付て經濟的に一つ、是は根本になると思ひますが、日本精神と云ふものの涵養の上に……」

大石氏「どうもまだ〳〵眞面目にならぬと云ふことは、例へば、館山の航空隊だが、あれ等は、もう戰爭の用意位は出來て居りさうに思ふが、まだ一向に出來て居らぬ。それから又此土地の色々防禦的に軍部後援會といふ人々の話を聽いても、まだどうも、飛行機の少いのは勿論、さあ戰になつたと云ふ時には、此館山の飛行隊等は眞先に狙はれる、さうした時に、何處へ集ると云ふことも、一向決つてない、のみならず、是でどん〳〵毒瓦斯をふり撒かれた時逃げる所の無い所だから、何處へ逃げるならぬか、何にもない、で今の所はまるで或る軍人が話して居つたやうに、日本は全く國防といふものがない、けれども一面日本精神と云ふ最大の國防を持つてゐるから餘り心配することもない、人口は此の通り殖えて行つてるから何とかしなければ……」

記者「兎に角、日本人は百姓でも、一度出征すれば、三勇士になる素質、立派な大和魂を持つてゐるのでございますね。」

大石氏「それはどうしても亞米利加や英吉利等にない精神がある、それが強い。」

記者「其精神を、どうして國家的に指導したら宜いかと云ふことになりますが……」

大石氏「是はどうしても、第一政府が其肚を決めて、此時勢に眞面目になりさへすれば、此國民精神の作興等と云ふ事は、政府の機關を持つて居れば訳もなく行くのぢや。例へば、各府縣の知事をして、國民の先頭に起つて、講演をして貰ふと云ふことでも、日本の精神を作興することは、もう自由自在に行ける」

政黨政治排すべからず

記者「是は國内の問題になりますが、日本の政治形態ですね、政黨政治を主張して居りますし、片一方にかては、フアツショと云ふやうな一つの專制政治を希望して居るやうなものも居りますし、どう行つた行き方が日本の將來を導く最善の政治でございませうか。」

大石氏「それは今日となつては、どうしても、其の所謂政黨政治にせにや國内が持てぬやうに私は思ふ。」

記者「更生したる政黨……」

大石氏「さうして更生したる政黨でやらにや……是はどうも、一旦國民が西へ向いて行くと云ふことに決まつてゐる以上、それを東に向けると云ふことは仲々むづかしいものぢや、一寸出來ても、直ぐに反動が來る。其大いなるリアクションを受けぬことにせねば、國家と云ふものが纏まらぬ、だからどうしても是はどちらにしても反動は來るけれども、まあ明治大帝が、憲法まで作られて、國會を開かせ給うたと云ふことまで進んで來るからして、今政黨が人氣が惡いと云うて、之をかへたならば、是は日本の所謂士崩瓦壊を招くるのぢや、だから少々無理でも政黨政治でやり通うさにやならぬ。」

輿論指導の力

記者「自由黨全盛の代には、山縣元帥を相手にして、さうして官僚軍閥と、それから此政黨との間にもう命掛の鬪ひを續けた様に承つて居りますが、今日の情勢はまだ兩方共、其命掛にもなつて居りませぬやうに思ひます、御經驗を一つ……」

大石氏「御維新の時分から大正の頃までの間と云ふものは、是で仲々仲々其時分にはあれで偉い勢力を持つて居つた、さうして新聞社にも仲々偉い人が居つた、其人が此國民の輿論をリードして居たから大隈變まりが宜かつた、どうしても、是は勢力を綜合させなければ充分なる勢力にならぬ、新聞は新聞で綜合をすると云ふことが必要である、それから國民は國民で綜合をする……」

記者「英吉利には、ノースクリフと云ふ偉い人があつたのですね、新聞を操縦し、輿論を一人の力で以て指導したやうですが、あれが死んで以後 誰か偉いのが出て居るのでせうか。」

大石氏「うん、どうも居ないやうぢやな。」

記者「今先生の仰有つたやうに、新聞の指導勢力と云ふものが確かに少くなつたですね。」

大石氏「商賣化した、從つて人物も居なくなつた。」

滿洲國の將來

記者「話は一轉しますが、對滿政策の將來は……」

大石氏「私等は日本の朝鮮政策は誤つたと思うて居る。是は今日は朝鮮等と云ふものは、日本と全く一心同體になつて、さうして日本の兵隊を作る時には朝鮮人が元の日本人のやうにうんと、日本人へくつ附いて居らねばならぬ、さうして支那の兵を使うても、朝鮮の兵を使うても、滿洲の兵を使うても、朝鮮人が元になると云ふ位に、之をなづけて置かにやならない所を、それを却つて離した。にするやうなことになり、朝鮮が持つただけ、日本が弱くなつたのは大なる誤りだつた、斯う云ふことは、朝鮮合併の時から我々は主張してゐた……どうしても今後滿洲國も矢張り斯ういふ心持が必要と思ふ。」

記者「どうも有り難う御座いました。」

うらやまれて春を迎へる人(3)
「綠の地平線」で見事一萬圓を獲得
横山美智子

横山美智子と言へば少女小説家として古くから一部の少女達には親しみ深い名前だつたのである。それが昨秋金一萬圓の賞をかけて募集した東西朝日新聞の長篇小説募集に應募、見事「綠の地平線」一篇で金的を射たのだから大變な騒ぎである。原稿をしやぶるやうなセンチメンタルな小説ばかり書いて、問題にもしなかつた文壇人は、どぎもをぬかれたやうに感じたつて改めて彼女を見直すといふ様な方だつた。この點、凡庸な女流文士として埋もれて行くかに見えた彼女は、俄然女流作家の戰線に一線に立たされた

まだ當の當選作が發表されぬから作品についてはまだ何とも言へない。しかし世間が驚くところを以てすれば、やはり一萬圓の賞金を掴み得た幸運なる女性といふところにある。最後は才能が決定するとは云へ、何しろ約八百篇應募の中から選び出されたたつた一人だといふから果報者と言へば言へやう

横山美智子さんは今年とつて三十七歳、結婚生活も今年は[illegible]年である。そもそも美智子さんは少女時代から文學が大好きで、少女の友や「少女世界」には定連として常に投書家仲間に知られた人。それが病みつきとなつて三度の飯より好きといふやうに邁進をあげてゐたものである

十九歳で今の夫君横山氏と結婚しても筆持つ手をやめなかつた。浮世の苦勞を知らずに結婚した美智子さんが、やがて夢のやうな結婚直後の二三年を過ぎ去つた頃に[illegible]として一家の切盛りをしてゐくについて彼女を時々悩ましたものは經濟上の不如意から來る收入不足の現實であつた。子供は生れる。生活費は嵩む。收入は少しも殖えぬ、と來ては美智子さんも考へざるを得ない。そこで少女小説を書いて家計の一助にすることを考へついた

長年、物を書くことは好きで修業をつんで來たとは云へ、童話と[illegible]この少女小説や童話を書くことは[illegible]しいものではな[illegible]

が、それがどうやら買つて貰へるやうになつてここに新らしい少女小説家横山美智子の名が出るやうになつた。むづかる子供を寢かしつけながら次の小説の筋を考へ、子供が眠つてゐる間にせつせと筆を走らせてゐたその頃の自分の姿を思ひ浮かべることは、今の彼女にとつて懐しい思ひ出でもあり[illegible]なものがあるであらう

美智子さんはこれまでにもこの[illegible]少女小説に手をつけたことは一再ならずあつたといふ。しかしいつも幸運は自分の前を素通りしてしまつた。自分では精一ぱいやつたつもりの仕事が、全く無駄に終つたやうな結果を見ると、泣けて泣けて二三日は仕事も手につかぬといふのである。決して悲觀したのではない。自分の力の足りなさが情なくて泣けるといふのだ

しかし美智子さんは少女小説家として獨自の道を歩み始めてゐたといふのが彼女の長い間の念願だつた。しかし世間は冷淡で彼女を少女小説家以上に優遇しやうとはしなかつた。この美智子さんが一躍、長篇作家として新聞小説界にデヴューしたのだから、今度は何でもかでも美智子さんでなければ夜も日も明けぬといふ賣り方を見せて來たのだ。既に大雑誌や婦人雑誌からの執筆依頼だけでも當選發表後の一週間に九件に上つて[illegible]といふ有様だつたといふ

[illegible]加へて一萬圓の賞金を[illegible]うとの魂膽からか、入れ代り立ち代り生命保險員が來る。銀行員が來る。寄附金ねだりにいかがはしいものまでが門を叩くと言つた具合で、たうとう悲鳴を擧げてしまつた美智子さんは、家を夫君に預けて一人郷里岡山の生家へ一時避難するといふ騒ぎだ

でも總ては美智子さんに幸ひして、當選後彼女の書いたものは評判がいい。修業不足の年少の作家の登龍と違つて、長い間、地道に一つ〳〵と仕事をして來た修練と年齡のためである。得て懸賞作家で長く存續する話題的な人は男にも女にも少ないが、それは何れもあまりにまにのみ走つて實力がまだ充分備はつてゐなかつたからである。この點美智子さんはどつしりしたものを持つてゐる。去年の正月に引換へ、今年の正月は幸福を滿くその眼はひたも[illegible]たものがあるであらう

結婚適齡期にある ボクの心境
ダンゼン明朗よ
水ノ江瀧子

新年お目出度う。僕は當年芳紀正に二十一歳になりました。「花恥かしき乙女なりけり」とでも云ひたい所ですが男装の多い僕は乙女の恥かしさ、なよ〳〵しさを皆様に御目にかける事の出來ないのを常々遺憾に思つてゐる次第です。

男装にしても僕は正しく女性です。しかもまだら若い女性です。僕の心境には多分に女性的のものを認めて居ります。長袖の着物を着て、胸部に帯をしめてフト頭に手をやつて短かく刈り込まれた髪を恨めしく思はれる事がないでもありません。

▲ ▲

しかし僕はどちらかと云へばクヨクヨした事は大嫌ひ、メソメソした事が大嫌ひ、明日の事は考へないのです。考へて見た所でどうにもなるものではないではありませんか、イエス様とかは全くよい事を言つてくれたものですね「汝ら明日の事を思ひ煩ふなかれ……」と聖書に書いてあるではありませんかね。

バイブルの言葉つて私等にとつては厄介な事が多いが、この言葉許りは全くよい事を云つてくれたと思ひます「アーメン……」と云ひたくなりますね、それで僕は所謂まイエスの言葉を拜借してくよくよせず、こせ〳〵せず、來る月も來る日ものんきに愉快に暮してゐる譯です。

よくおせつかいの人達は「ターキーはいくつになつたら結婚するの」とか「何時迄レビュウガールをやつてゐる」とか、もつと深刻に「どんな男子を夫にしたい」とかいろ〳〵臆面もなくきゝに來るけれども、僕は顏では笑つてゐるが心の中では始終「うるさい奴」とツバでもひつかけてやりたい位に思つてゐるのです。

▲ ▲

僕が何時結婚しやうと、好きな男が出來やうと大いに勝手ではありませんか、出來てゐるかも知れないし、出來てゐないかも知れない、なんて云ふと僕のファンたる多くの女學生諸君の中で三原山にでも行かれてしまふと僕これでもいささか責任を感ずるから絶對に出來てゐないと斷言するが、隨分世の中にはまと外れの親切な方が澤山いらつしやいますよ。

僕はしつこい事が大嫌ひですから、いくらファンだからと云つてあまりネチ〳〵されたり、またはラブレター崩れのした手紙なんぞよこされると、本當にウンザリしてしまひますよ、ファンとスターとの取引も簡單にしたいものです。

▲ ▲

いつかもこんな事がありましたよ、あんまり幾々と自宅や樂屋に訪ねてくれるので、僕はその情にほだされて舞臺衣裳のまゝ樂屋口に行くと、眉目美はしき女學生さんでしたが逢ふとすぐに下をむいてモヂ〳〵してゐるのです。どんな御用ですかと問ふと急に泣き出したんです。僕困つてしまつていろ〳〵いたわつてやつてゐると、ますます泣いて來るのです。キツト今迄何度訪ねても逢つてくれない僕のつれなさをかこつたわけでせうが、その晩に僕はたうとうお晝食にも入れず御飯も食べられず(時間がなくて)ペコ〳〵しながら次のレビュウをやつたのですがこんなのにはいくらファンでも有難くないですね。

それからこの寒いのに何時間も僕の家の門口にウロ〳〵して僕の出勤を待つてゐられるファンが居りますが、どうもこれもお氣の毒な話です。僕と握手をして見たところで、よしんばキッス位した所で、どうなれる譯ではなし、まして僕はそんないざこざした事は大嫌ひなのだからせい〳〵風邪でもひかない様に、温かい劇場で觀客の一人になつて待つてて下されば一つ位はしてのウヰンクの一つ位はして差あげますよ。まあそんな所で我慢をして頂きたいのです。

▲ ▲

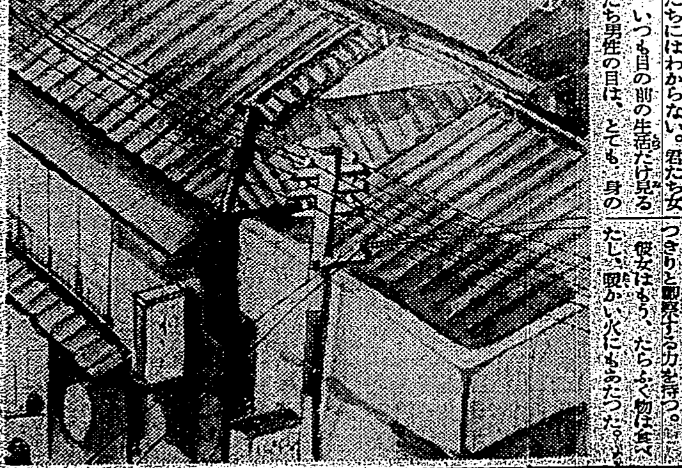
最後に僕の本當の心境を申上ませうか、實は僕も當年二十一歳、まさに結婚適齡期になつてゐますが、實の所まだ結婚等といふ大それた事は考へてゐないし、結婚したい等とも思つてゐないんです。

しかしとにかくこれが今の僕は一番好きでやめられない事は事實なのだからまあ御安心下さい、しかし皺くちやの梅干婆さんになつてレビューガールもいやだからその場はあつさりと潮時を見て今の職業から足を洗ふ事にしようと考へてゐます。

おまんまの炊き方も知らないしまして、夫の操縦術と言つた世にもやこしい事は到底僕には出來さうもありません。

そこでこの件は萬事成行きにまかせる事にしてあるので、これも未知數になつてゐる。

泣くな、青春 (89)
三上於菟吉 〔禁上映〕 吉邨二郎畫



事務所で その一六

野山は、けい子が、他しい氣持で、

——そんならあなた、家庭へお歸りになるがいいわ——

と、いふのを聞くと、すぐに又醉拂ひ獨特のからみ方で、からんで來るのだつた。

「君はさう直ぐ突つ慳貪に言ふけれど、その結構な家庭をはなれて僕たちが斯ういふ所で醉拂つて君たちに迷惑をかけてゐる氣持も微塵悪似はないのだ。男といふものは、結局、何處に中心があるのか、自分の生活を、はつきり認識することが、ときどき出來なくなる。その心細さつたら、とても君たちにはわからない。君たち女は、いつも目の前の生活だけ見る。僕たち男性の目は、とても、身の廻りの近い所だけ見ては居られない。だから今も云ふ通り、眞實惑ひしい女が見つかつたら、一思ひに首を吊つてしまつたはうが、どれ程、幾だか分らないと思ふのだ」

野山は、かうした男獨特の、遣る瀬ない氣持に、見すぼらしい、とるにも足りぬ街の娘を相手に、まるで、迷へる小羊が、エス様の面前へでも出て、最後の懺悔をする時のやうな、生眞面目な氣持で、内心の秘密を打明けるのだつた。

けい子はだん〳〵、この野山といふ男の本音に、見當がつかなくなるのだつた。

——あたし、困つちやふわ——

と、彼女は心に呟いた。

——なるほど、野山さんは、親切な方には違ひないわ。昨夜、街で會つた、あの文學少女の人たちが云つたやうに、頼つて行けばいやとは言はれない方に相違ないけれ共、あたしなんかには、この人の、何だかやけくそで見たいな打明け話に、何と返事をしていいか分らないのだもの——」

けい子は、もしく〳〵しはじめた。今、現に落ちてゐる、この罠もの、薄紫色の外套を、つい先刻、買つてくれた、親切な人だと思へばこそ、腹の分らぬ感謝だなしも辛抱してゐるが、ともすれば、すぐに分別が付く。女房とか、家庭とか面目には、いつまでつき合つてゐる必要があるであらうか。

——そんなに奥さんや、お坊さやらが懸しいなら、本當に早くあたしを解放してくれたらいいわ。あたしだつて、もう今夜からは、充分男にありつけてよ——

と、彼女は自分に言ふのだつた。けい子は、今や自分自身を、はつきりと觀察する力を持つ。

彼女はもう、たらふく物は食べたし、暖かい火にもあたつた。彼女に近づいて、彼女の、凹んだ眼や、こけ落ちた頬や、顎の尖つた唇を見て、まるで化物にでも行き會つたかの如く、ぴつくりして飛退く男性はないであらう。

けい子は、もう、醜がくやくなり、瞳は生々と輝き、頬はふくみ、唇の艶は、紅くなつた。

その上、彼女は、ちよいと、どんな場所へ出しても、恥かしくない外套を着てゐるのだ。

彼女は、自らをはげまし、勵めずにはゐられない。

——もう大丈夫よ。あたしは、あたしの力で、今夜から立派に生きてゆけるでせう。あたしたちは、しつかり武装し、しつかりレーブメントを踏んでゆく必要もないので、けい子、お前は野山さんのおかげで、明日から西翼が出來るのだよ。いいえ、今夜からでも——

けい子は、さう思つて、小さな欠伸をするのだつた。

謹賀新年

謹賀新年
肥後誠一郎
臺北

公債株式現物賣買
丸德商店
臺北市京町二丁目二十五番地 電話貳五六七番

臺北市兒玉町三丁目
有限責任 城南信用組合
電話三九二二番

臺北南理髪營業組合

臺北市表町二ノ三
神戸組
電話二二五番

表具製造販賣 表具材料
神島兼吉
臺北市本町一ノ二四 電話四貳〇番

▲内科▼
臺北市築地町一ノ五
吉田内科醫院
電話 醫院貳八五參 院長宅貳八五四

不運不幸の悩みの生活より今すぐ光明の道へ
高山相院
運命判斷
東京木村相學院門人 鍾文禎
臺北市御成町市場前五條通入口

シンコーノンビール コーロピス 白梅シトロン 黒松シトロン 三手サイダー 三番サイダー 富士印イチゴ蜜ソーダ水其の他
製造發賣元
進馨商會飲料製造所
臺北市御成町一丁目六番地 張文杞 電話貳六四〇番 電略（シンコ又ハヘシ）

臺北時計商組合

臺北市榮町二丁目
朝日堂
電話參五四番
同 福住町三三
朝日堂製菓工場
電話貳參四壹番

臺北市榮町二丁目
富島商事合名會社
電話二〇八四番

藥種 人參卸商
臺北市永樂町四丁目十四番地
捷茂藥行
電話九七〇番

臺北賣捌所
柴田ハム商會
臺北市榮町四ノ八（交通局前） 電話四〇五七番 振替臺灣貳五七七番

川端町 荒木屋 電話參五八參番
樺山町 川本洗布所
兒玉町 勝木洗濯店 電話貳九六五番
築地町 勝山商會洗濯部 電話貳貳六六番
老松町 神戸屋 電話貳九參五番
御成町 水田機械洗工場 電話參壹貳〇番

純良醬油
日本醬油株式會社
臺北市馬場町一一八番地 電話壹六參六 振替貳五八參

大春石鹼本舗
臺灣石鹼合資會社
臺北市綠町四丁目 電話壹參參九番

諸機械設計製作並ニ修理
廣畑松平
臺北市老松町一ノ二五 電話貳六六五番

本年も不相變御引立の程願上ます
味の素
宮内省御用達 鈴木商店

臺灣地方酸素共同事務所

臺北市北町委員一同

臺北市北方面委員一同

三好理髪館 臺北市西門町貳丁目
林理髪館 臺北市本町貳丁目四十五番地
美理軒 明石町貳丁目日之丸館裏
馬場理髪館 第一本町壹丁目 電話九五八番
徳丸理髪館 臺北市御成町壹ノ壹五 電話貳九六參番
小川繁一 鐵道ホテル理髪部
江上理髪館 臺北市京町參丁目 電話壹〇貳番
山下理髪館 臺北市大和町參丁目
馬場理髪館 京町 菊元デパート前
高等理髪 ロセッタ 特別サービス美爪術
東京床美髪館 臺北市建成町
東和理髪館 臺北市太平町二 臺北市京町貳
七田理髪館 臺北市上奎府町貳
臺日社理髪部渡邊 臺灣日日新報社構内

臺北市榮町二丁目十四番地
明治製菓臺北販賣所 電話壹〇九壹番
臺北明治製菓賣店 電話壹參八八番
明治製菓臺中配給所 臺中市寶町三ノ二 電話五〇貳番
明治製菓臺南配給所 臺南市本町一ノ二八 電話四七壹番

客室完備
大世界ホテル
臺北市太平町三丁目 電話四〇三六番

和洋食料品
臺北市本町四丁目
土井商會
電話貳八壹貳番

本町三丁目一番地
德成義和
電話四一三四番

刃物專門
萬金萬商店
榮町乘月北前 電話參七七八番

履物問屋
ヨ香取屋商店
臺北市末廣町 電話四五壹〇番

臺北市千歳町一丁目二四番地
玄米精乳 純良牛乳
長命軒
電話一七九番

喫茶
ブリユーバード
公會堂前 電話四四五〇番

盎々好評の 大工道具 打刃物一式 鋸目立修繕
重兼 森崎商店
臺北市若竹町壹ノ五線路通り

營業種目 内地酒 各國洋酒 洋食料品 洋食器 和洋菓子 内地洋土産品 和洋御菓子 ホテル食パン 外ニ贈答品
内外各種高等食料品
ヤマカ食料品店
臺北市本町一丁目十番地 電話一七八番

タイプライター 事務用器具 製図測量器具
江里口商會
臺北市本町一丁目 電話長三八五番 振替臺灣四八五番 電略（エリヒ）

臺北市榮町二丁目
外番 うどん しるこ
松月
電話九五壹番 四參十貳番

合資會社 武藤商會
臺北市末廣町一ノ四 電話貳壹九四番

臺北市榮町一ノ一
松浪旅館
電話貳壹四番

臺北市表町一ノ四八
臺北館
電話七五貳番

臺北市榮町（新公園前）
新建發旅館部
山梅ホテル
電話貳六壹四番 壹八

臺北市榮町一丁目
大丸旅館
電話九八〇番

臺北市本町四丁目
攝津館
電話九〇番 貳七五壹番

臺北市西門町三丁目
日の出旅館
電話參四貳五番

臺北市大和町三丁目
朝日旅館
電話六五四番

賀正
内科一般
臺北市榮町一ノ一
山崎醫院
山崎翁
電話一〇七番

書籍雜誌 蓄音器 卓上印刷器
臺北市榮町
文明堂書店
電話八三〇番

書籍雜誌
臺北市京町一ノ一〇
次高書店
電話壹九貳六番

洗布業
臺北市末廣町二ノ一
合資會社 能新舍
代表者西本賢一（電六〇壹番）

生花 造花
臺北市西門町一丁目五番地
花源
電話壹四五八番

臺北市本町三ノ一
桑原直
電話四壹壹參番

寫眞奉仕
臺北市本町榮天地
武井寫眞機店
電話二一二九 振替臺灣四六四三

臺北有名旅館案内

（いろは順）

花屋ホテル	本町三ノ一〇	電九五貳番
新高旅館	本町一ノ五八	電四八四番六八六番
朝陽號旅館	本町三ノ五	電貳壹〇番
臺北ホテル	本町一ノ三七	電九七番七五壹番
鶴家旅館	表町二ノ二三	電壹六貳五番
萬屋旅館	表町一ノ三三	電三四七番二九九六番
吾妻旅館	表町二ノ一三	電壹六貳番貳壹〇八番貳參參貳番
明治旅館	本町二ノ一	電六參七番
日の丸旅館	明石町二ノ六	電貳四八番壹參五壹番

合資會社
南國公司
臺北州臺北市表町貳丁目拾番地
電話一一四番

舊年中は格別の御愛顧を蒙り難有御引立の程偏に奉願上候謹言
臺北市太平町三丁目二四四番地
株式會社 菊元商行
菊元百貨店 榮町三丁目 電話四參五〇番
菊元卸部 太平町三丁目 電話參八五番
菊元小賣部 太平町二丁目 電話五參五番

臺北市榮町
靴鞄商
合名會社 巴商會
電話壹五八七番 四參九貳番
嘉義市 嘉義支店 電話壹〇壹九番
基隆市 基隆支店 電話五壹貳番
臺北市 大稻埕賣店

賀正
大和洋行
臺北市太平町

臺北市永樂町二丁目二十二番地
臺灣正米市場組合
電話代表番號一七四〇番

臺灣米穀代行株式會社
電話代表番號一七四〇番

腹痛の妙藥
特製 福福腸妙散

發賣元 臺北
南門藥局
電話 一五六三 二五九四 四一四三
風邪の妙藥
のみやすい 福福カゼ藥

臺北市本町三ノ一
臺灣勸業無盡株式會社
電話一〇〇貳番 一〇九五番

臺北市河合町一番地
臺灣爆竹煙火株式會社
電話一一三七番 振替臺灣一一七八番

永豐炭礦公司
石炭採掘販賣年産五萬噸
張聰明
臺北市宮前町九十三番地 電話七四貳番 壹四五番

海陸運送 倉庫船舶 税關貨物取扱
臺灣運輸株式會社
支店並ニ營業所 高雄、基隆、臺北、臺中、臺南、嘉義、恒春、屏東、溪州、新營、水裡坑、員林、豐原、后里、彰化、宜蘭、蘇澳、高雄田町、桃園
大阪商船新竹代理店
大阪商船株式會社專屬店
大阪商船株式會社嘉南代理店
大阪商船株式會社大阪代理店
大阪商船株式會社蘇澳代理店
山下汽船株式會社船舶取扱店
臺灣水港製糖株式會社製品取扱店
新興製糖株式會社製品取扱店
日本石油株式會社專屬荷扱店
高砂州米穀利用組合專屬荷扱店
鐵道運輸部御用貨物取扱店
海軍御用貨物取扱店
臺灣青果同業組合聯合會代理店
大阪海上保險株式會社代理店
日本海上保險株式會社代理店
扶桑海上火災保險株式會社代理店
帝國サルベージ株式會社代理店

皇國非常時 一年頭に示せる この意氣、この力

臺北市在鄉軍人聯合分會主催の 國威宣揚國難打開祈念式

非常時に明けた新年の志氣を鼓舞するため、臺北市在鄉軍人聯合分會では五日午前七時新公園にて國威宣揚國難打開の祈念式を擧行した、午前六時百餘名の會員に非常時に奮起した千四百餘名の在鄉軍人はそれ〴〵各分會毎に集合し、隊伍を整へ喇叭の響きも勇ましく會場に繰込み、六時四十分早くも式壇の正面向つて右から城內、城北、城西、城南の順序に會旗を先頭に整列、旗尾に聯合、渡武各分會員以下整列を終るや、來賓席には皇國の春にふさはしく寺內軍司令官、福田守備隊司令官、桑木參謀長、土屋高級參謀、小松第一聯隊長、沼川憲兵隊長、高橋兵器部長、保田山砲隊長、酒井海軍武官など部隊長總出で居並び、文官では中川總督、平塚長官、野口知事、松岡市尹、山本官房文書課長、會同院長、明田島商會長、民間では河村本社社長、小松吉久氏など臨席して開會を待つ、やがて定刻七時開會は告げられ四分會代表の手によつて君が代奏樂裡に日の丸の大國旗は揚々と揚げられた、折から曉の妖空をついて燦々たる旭光會場に照り映ゆ、聯合分會長堀內次雄氏は壇上に進み恭しく勅語を奉讀し、次いで鄉軍の志氣を高唱する式辭を朗讀し、別項の宣言決議に全員拍手して牢固たる決意を示す、小松聯隊長は支部長として我陸軍の存在は世界平和の爲であり、又國威であるとて目的貫徹を强調すれば福田聯合分會長は雄々頗々たる姿で正面に現はれ我國の現狀は非常時に暮れ非常時に明け、一難去つて又一難であるが、我には牢固たる鐵石の決意ありとて意氣軒昂全員を激勵するところあり

野口知事は治にゐて亂を忘れざること

酒井海軍武官は海軍軍縮問題を說き須く歐米は其侵越兇を拗擲せよと喝破し、人類平和を說いた基督を邪教なりとして極刑した基督の前に今歐米人は跪き禮拜してゐることを利用して米は東方より結ぶ

河村本社長は光輝あるこの日本帝國を護るものは我國同胞自らの力であることを强調し本島の特殊事情を說き五百萬島民の先達として鄉軍の奮起を望むと何れも非常時國民の決意を示して感銘を新にし寺內軍司令官の發聲にて大元帥陛下の、中川總督の發聲にて帝國在鄉軍人會の萬歲を三唱し同八時この意義深き年頭の大會を終了した、同會の各分會は隊伍を整へ市內を行進し威容を示した

宣言

皇國は曩に國際聯盟を離脫し今また軍縮條約の廢止通告を斷行せり、蓋し被壓迫外交の殼を捨て獨立自發、國運の進展を圖ると共に眞の世界平和に寄與せんとする念願所信の披瀝に外ならず、然れども世界列强は未だ皇國の主張の合理性を正解するに至らず、否益々皇國の主張と相反し、盟聯張總して以て皇國を壓迫せんとするの情勢なり茲に皇國は一大決心覺悟を要す

決議

吾人は皇國の其の孤立悲壯なる狀態を仰ぎながら非常時昭和十一年の初頭に方り、帝國在鄉軍人會臺北市聯合分會大會を開催し聖勅を奉戴し、內省修養、良兵良民たるの實を示し、率つて國威の宣揚、國難打開の中軸となり以て鄉軍の使命遂行に邁進せんことを期す敢て吾人の決意を宣明す

一、現下時局の重大に鑑み、吾人は聖勅の難有を奉體し、益々軍人精神を振作し、益々團結を强固にし、一誠勇武、以て護國の大任を全うせんことを期す

一、本島の特殊事情に鑑み吾人は益々其の軍責を自覺すると共に輿論の正導に任じ、島民の中核となり、業務に精勵し以て國力伸張の礎石たらんことを期す

一、皇國南方の生命線たる本島の特殊使命に鑑み吾人は本島陸海軍備の擴充、國防思想の普及徹底を期す

皇紀二千五百九十五年一月五日

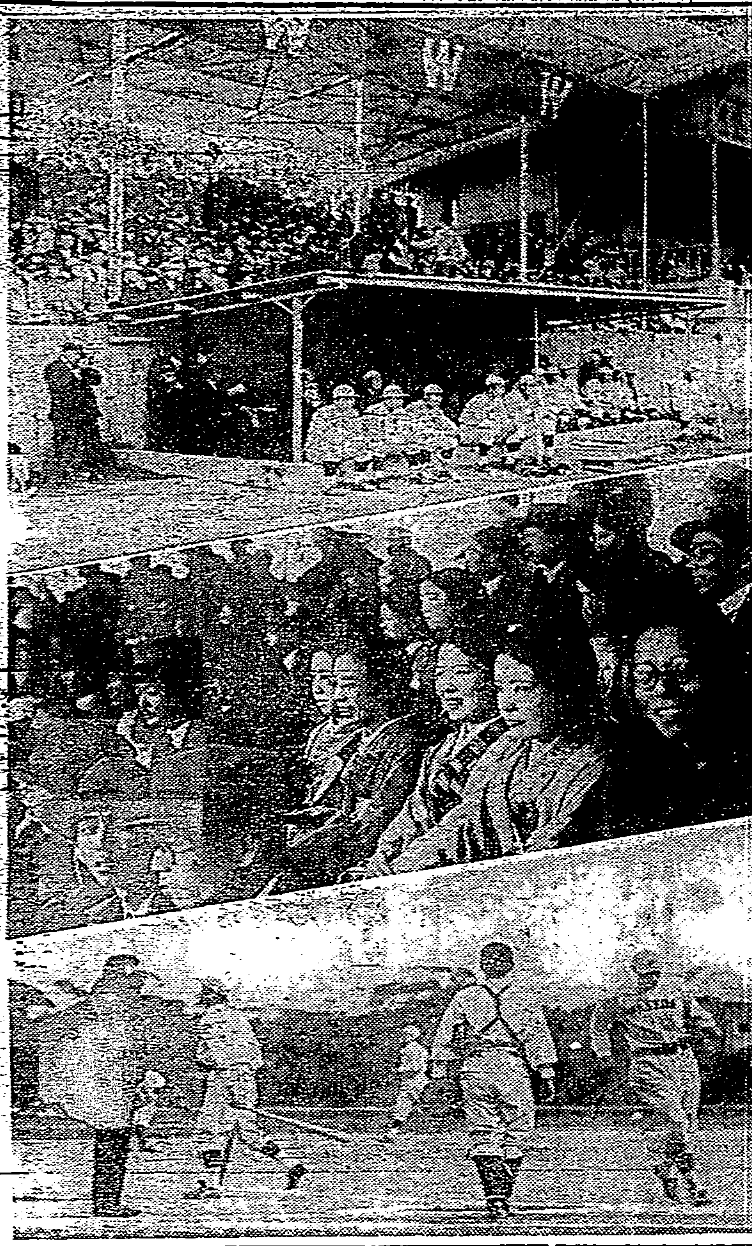
於臺北新公園

帝國在鄉軍人會臺北市聯合分會大會

打擊の早稻田軍 漸く眞價を發揮

鐵團は桑原のカーヴに封ぜられ 七對零で早稻田雪辱

早大對鐵團野球第二回戰は8A對4早大先敗の後を承けて五日午後一時四十七分から圓山球場にて擧行、審判は球審飯島、壘審大澤、山口、井ノ邊の四氏、此日晴雲切れて雲間より青空を仰ぎ新春初めての輝かしき陽光を受け球場の芝生も生色を取りせてゐる、スタンドは依然超滿員の盛況 先攻は早大、一回戰と同じく兩軍投手は桑原、渡邊の對陣だ、早大のラインアツプは一回戰と同樣鐵團も一回戰の當り屋飯田を六番に上げ、大川、木村を七、八番に下げた外は不變、試合は第一回鐵の渡邊が右前に安打したのみで表裏とも彼我なく、若冠桑原對老巧渡邊の一騎打ちを思はせたが、鐵が終始桑原のコントロールよきカーブに打線を封ぜられ七安打を散發して無得點に終つたに對し早大は高須、小島、服部、鶴飼等が適時に好打し敵壘を窺ひ、鐵は內野陣の適時失策もあつて小刻みに得點を重ね途に七對零のスコアーで鐵團をシヤツト・アウトし早大は見事に一回戰の敗を雪辱した、時に午後三時四十五分、鐵團敗戰の因は「名人の手から水が漏る」に似た內野の失策もさることながら、若冠投手桑原のカーブに手も足も出し得なかつた攻擊陣の不振を第一に擧げねばならない、桑原はかがやかしい將來を約束したと同時に渡邊の投球も一回戰に劣らぬ好投であつたと賞すべきである



早大對CB第二回戰 けふ午後一時半から圓山で

【ベンチ】一壘側早大、三壘側CB【審判員】球審飯島、壘審大澤 山木、井ノ邊

試合經過

◇第一回 早大——高須三前佐竹遊前小島左飛で三者凡退△鐵——日笠三ゴロ、永田二〇後バントを失して二死後渡邊右前安打、三浦の遊前を高須失して走者二壘に狹つたが本多左飛で入らず

◇第二回 早大——長野三振、永澤三前失に生き鶴飼の第二球で二盜、服部一ゴロ二後の外角球を右翼線近くワンバウンドで柵を越す三壘打となし永澤生還、鶴飼一邪飛、桑原二前に終つたが一點を先取△鐵——飯田三前大川二前、木村三飛

◇第三回 早大——横山二前失に生き高須一ゴロ後の外角球を一擊して右中間を破る三壘打を放ち横山生還、佐武左飛で一死後小島四球を選んで出で二盜せるんして二、三間に挾まれたが隙をねらつて本壘に突進した三壘走者高須を刺さんとして川島本壘に高投して高須生還、小島一壘三壘を占め長野の左翼大飛球で生還、永澤遊前に終つたが二點を入れる△鐵——川島右飛、日笠遊前、永田三振

◇第四回 早大——高須二遊間安打に出で鶴飼の三壘線上投手バントで二進、桑原の二前で三進横山四球に出で二盜、高須四球で二死滿壘となつたが佐武中飛して得點なし△鐵——（早大佐武退き高須三壘となり白川遊撃に入る）渡邊遊前、三浦遊前、本多三前

◇第五回 早大——小島三前、長野左飛で二死後永澤四球に出でたが服部遊前△鐵——飯田遊越安打に出でたが大川の一前は一—遊—一と送られて見事な併殺となり木村四球に出たが川島遊撃直球

◇第六回 早大——鶴飼よく選んで四球に出たが投手牽制球に刺され桑原捕邪飛横山左飛に無得點△鐵——日笠二前、永田二前で二死後渡邊遊撃右を拔く安打に出掌したが三浦中飛

◇第七回 早大 高須三壘手グラブを彈く安打に出で佐武に代る白川遊飛で一死後小島內角の直球を痛打し蝦を拔いて柵に達する三壘打を飛ばし高須一壘生還、長野三前高投に生きて走者一、二壘となつたが永澤の三前を飯田拾つて自ら壘に入り直ちに一壘に投して併殺となる しかし一點を加ふ△鐵——本多三壘ベース上を拔く安打に出で飯田の左前安打で無死走者一二壘となれば大川に代つてPH三山打者のとき服部二壘に牽制球を低球して走者三、二壘に進み三山よくねばつて遂に四球を選び無死滿壘の好機を迎ふ（三山に代つてP・R內山）次打者木村遊前すれば白川本壘に投じて本多を封殺し捕—一で木村も一壘に併殺され川島遊前に終り早大危機を脫す

◇第八回 早大（鐵大川退き內山右翼に入る）服部三振で一死後鶴飼は投手足下を拔く安打、桑原は二壘失に出で横山死球で滿壘、高須遊前に横山封殺されたが鶴飼生還高須二盜成つたが白川左中間の好打を左翼手永田懸命に極走シングルに抑む△鐵——日笠右飛で一死後永田右前安打に出たが渡邊左飛で二死となり三浦左飛に卒し

◇第九回、早大——小島二前で一死後長野四球、永澤も四球に出れば服部三遊間を直球で抜く安打を放つて長野生還、鶴飼二前して服部二壘に封殺され、永澤三進したが桑原二飛又一點を加へて合計七點となる△鐵——本多投手頭上に飛球するを遊擊手前進して捕へんとしたが投手に妨げられて安打となり飯田二飛で一死、內山三前で本多二進、一壘からの二壘牽制球は惡投となつて本多三進、木村四球を利したが川島三前に終る

【試合時間】一時間五八分

【三壘打】高須、服部【二壘打】小島

【併殺】鶴飼—白川—鶴飼、白川—服部—鶴飼、飯田—本多

【投球數】桑原（直球）五七（曲球）五三 渡邊（直球）八六（曲球）六三

オチヤカサマの球審

アンパイヤー飯島氏ストライキを宣告する度にネット裏の子供その母親に云ふことには

「あのおぢちやんオチヤカサマの樣ね」あたりでクス〱

景氣付いた早大應援團

「疾風せず行け〱」「ほれ見たかいなア」「バンザイ」「用心しろよ」「フレ〱ワセダ」「カツトばせ〱」「敗るなよ」パチ〱拍手

早大（先）	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
早大	0	1	3	0	0	0	1	1	1	7
鐵團	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

早大（先）		打	得	安	犠	盜	振	四	殘	失
6 5	高須	4	2	2	0	1	0	1	2	1
5	佐武	3	0	0	0	0	0	0	0	0
6	白川	2	0	0	0	0	0	0	0	0
4	小島	4	1	1	0	0	0	1	0	0
7	長野	4	1	0	0	0	1	1	1	0
8	永澤	3	1	0	0	1	0	2	2	0
2	服部	5	0	3	0	0	1	0	2	1
3	鶴飼	3	1	1	1	0	0	1	1	1
1	桑原	5	0	0	0	0	0	0	1	0
9	横山	2	[illegible]	0	0	1	0	2	1	0
	計	35	7	7	1	3	2	8	10	3

鐵		打	得	安	犠	盜	振	四	殘	失
6	日笠	4	0	0	0	0	0	0	0	0
7	永田	4	0	1	0	0	2	0	1	0
1	渡邊	4	0	2	0	0	0	0	2	0
8	三浦	4	0	0	0	0	0	0	1	0
3	本多	4	0	2	0	0	0	0	1	
5	飯田	4	0	2	0	0	0	[illegible]	1	2
9	大川	3	0	0	0	0	0	0	0	0
PH	三山	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9	內山	1	0	0	0	0	0	0	1	0
2	木村	2	0	0	0	0	0	[illegible]		0
4	川島	4	0	0	[illegible]	0		0	[illegible]	3
	計	33	0	7	0	0	2	3	9	5

スタンド雜觀

五日のスタンドは早大軍のファインプレー每に觀衆は狂喜ひなき、此の客氣の反面では「鐵團ビイキのファンに一點でもいいから入れさせたいとヤキモキする、此の二つの空氣のカクテルが全スタンドを彩つて盛況してゐた

◇

メーンスタンドには[illegible]長官や同夫人の外に[illegible]、安武文教、竹內、伴野、古山番氏の主席課長、民間では[illegible]などの顔が見え

寫眞…[illegible]

[illegible]お見舞ひを呈したが[illegible]野球グラウンドは本年になつて初めて日光に照され、野球試合[illegible]出たので[illegible]でもファンは滿足してゐた。

◇

[illegible]

球場に慣れて來たせい

早大福田主將談

期待に反せず堂々鐵團を惑殺せしめた早大軍主將福田君は語る 桑原が稍や調子を回復し、落着いた試合を進める事ができ、ラツキーが前の試合とはまるで逆だつたことなどで大勝しました今日は殊に下位打者の當りが良かつたんで樂に試合をしました球やグランドに慣れ餘裕を生じた結果でせう、明日の戰ひですか試合の進展で皆なへバつてはゐるやうですが、意氣込は無論必勝といつたところです

決勝戰へ 策を變へて

鐵團才木主將談

連勝成らず對早大二回戰を失つた鐵團主將才木君に試合感を訊けば 結局强力な打擊と堅い守備力を持つ早大軍に引き摺られてしまつたといふより外はありませんぬまでも決して惡くなく、ヒツト數もたいした差がないのに、どこでどうすれば良かつたと思はれる點も見當らず終始壓倒されてしまひました 策を變へ、氣を新にして決勝戰に臨みたいと思ひますと語つた

早大軍 今夜南部へ

早大野球部の一行は雨天のため臺北に於ける試合取やめ鐵團等との豫定試合が何果すを得ないが中南部に於ける試合と見學とのため一先づ六日夜行にて南下することに決した、一行は六日夜十時半の急行にて南下し七日朝高雄着直に屏東線にて午前中屏東を見學、直に引返し七日午後二時より東部球場に於て全高雄軍と試合を開始する筈であるが、南部に於ける高雄軍との一戰に早大軍としては地方團體最初の試合だけ

說明書申込次第寄送

富士屋調味料製造所

本舖 大阪市東淀川區長柄中通壹丁目八

石川博士小康

先般の學術大會出席の爲め渡臺した東大名譽教授理學博士石川千代松氏は風邪の爲め赤十字病院に入院療養中三十一日に至り肺炎を併發し一時は容態を氣遣れたが五日あたりより病勢稍少康を得て關係者一同愁眉を開いて居る然しながら何分高齡の事故未だ樂觀を許さないと

百廿餘騎が 轡を揃へて

臺北遠乘會の初乘り

臺北遠乘會は五日午前九時から第七十六回の新年遠乘會を開催した當日は寺內軍司令官の參加を見たる上に會長福田中將、近藤副會長外桑木參謀長、福元臺北州內務部長、金子馬事會長等總勢百二十餘騎のレコード破りで、先づ山砲隊營門を出發、水源地より六張犁、三張犁を經て松山に到り、同飛行場を過ぎて大稻埕太平町を通過、正午山砲隊に歸着、終了後寺內軍司令官より挨拶あり、午後一時半和氣藹々裡に散會した

武德會支部の劍道 有段者試合

武德會臺北支部では五日午後二時から市內劍道有段者試合を開催した、當日參集した劍士は六十餘名にして來賓としては貴族院議員鄭孝胥（?）、近藤士大隊帷幄氏、石垣警務局長、野口臺北州知事、郡學務課長、森田敎務課長、大浦視學官、石黑軍醫部長等四十名臨、試合は紅白兩

に注目と興味とを以て迎へられてゐる

二軍に分れ火花を散らし遂に白軍の勝ちとなり三時四十分終了、それより森教師の猛刀の型、紀念撮影、茶話會等あり四時半盛況裡に散會した

大福帳式から ペン字横書へ

裁判所の大轉向

【東京五日發本社特電】東京地方裁判所では三宅所長の創案で從來の大福帳式帳簿を廢してペン字橫書のカード式に改め、この御用始めより實施し非常な好成績を上げてゐるが、同裁判所では更に速記局と云ふ風なものを設けんと計畫してゐる、名稱は未だ決定してをらぬがこれは隨時求めに應ずる法廷速記者で圓卓式に一時間幾らの料金で裁判所內に限り何處へでも手輕に出掛け、證人の證言、刑事被告人の供述鑑定人の答弁でも何でも速記してゐる商賣である、若しこれが實現すれば從來證人なり被告が先の供述を翻へしたり言葉巧に言逃れたりしても、尻尾を押へることが出來なかつたことなどが是正される譯で裁判所の事務の一大變革として期待されてゐる

中南部陸上 競技大會

九ツの新記錄を收穫

【嘉義電話】臺南州體育協會嘉義支部主催の第二回中南部陸上競技大會は五日午前八時五十分から森長嘉義副會長開會の辭岸本審判長より競技上の注意あつて快晴無風絕好のコンデイシヨンに開始され長老山學兵明田君が砲丸投に於て十三米〇一を出し驚異的記錄を遂に破つて日本記錄に接近し擬高跳に臺南の高野惣太郎君が三米九〇でこれ又嘉義記錄を破つてゐる、女子走高跳では嘉女林氏素蘭嬢が一米四一の嘉義記錄を出し其の他左記の如く九個の新記錄を出して目覺ましき躍進の跡を殘し午後二時二十五分終了、川添會長より左の如く優

勝旗並に優勝盃を授與した

△男子千五百米接勝 1林和引（臺南ア俱）4分24秒4 2田口榮一（臺南一中）3（?）

△男子二百米接勝 1林朝俊（臺南ア俱）18秒7

△男子一萬米接勝 1田口榮一（臺南一中）36分19秒6

△男子千六百米繼走 1臺南ア俱3分41秒8

△槍投 1紫江正水（嘉中俱）50米53

△小公女走高跳 1津田和（嘉小）4米5、2太田榮第子（嘉小）3米93

優勝旗 嘉義小學校男子

優勝盃 嘉義小學校女子、嘉南ア俱樂部、嘉義農林學校、嘉義高女A組

氷上競技大會

新記錄が續出

【日光四日發】第十回全國學生氷上競技大會スピード競技最終日の四日は午前九時四十分から五百メートル決勝に依つて開始されたが昨日の明大金正源君の一萬メートル十八分四十六秒三の日本新記錄樹立に引續き早大の石原省三君は五百メートルレースで又復從來の日本記錄四十七秒二を遂に破り四十五秒フラツトと云ふ驚異的な新記錄を作り五千メートルでは同じく早大の李聖德君が新記錄を作つた

一、石原省三 四十五秒（日本新記錄）

五千メートル（オープンコース）

一、李聖德 九分十三秒八（日本新記錄）

新年宴會

八日午後六時から市內江山樓に於て北司、城北聯合新年宴會を開催するから會員一同御持參の事

けふも先づ 天氣は大丈夫

晝間は曇り勝ち

早稻田對CB第二回野球戰を控へてのけふの天氣豫報に付き臺北測候所に聞けば天氣圖は稍崩れかけてゐるが晝間は晴れといつても曇り勝ち夕方或は夜間に雨がつき易く晝間は雲も一雨位はくる程度で、試合に差支ないだらうとの事である

けふの放送

午前の部

【六・三〇】明治天皇御製 講話（東京）第六日 德富猪一郎△ラヂオ體操△今日の天氣△臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）△家庭料理獻立

午後の部

【一一・五九】正午の時報△氣象通報 臺北のみ△放送局編輯ニュース△晝間娛樂時間（レコード演奏）

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）

【一・一〇】野球の中繼 早稻田對CB第二回戰

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（大阪）唱歌

【五・二五】講演（東京）青年[illegible] 中村不折

【六・〇〇】子供の時間（臺北）JFAK子供新聞

【六・三〇】人形淨瑠璃（大阪）竹本津太夫

【七・四〇】狂言（大阪）れの日 茂山千五郎

【八・一〇】歌謠曲（東京）「唐人お吉外」寂代三

【八・三〇】時報（東京）

【八・三二】鳴物と管絃樂（臺北）鳴物 三浦とみ子 管絃樂JFAK管絃樂團 指揮 一條慎三郎

【九・〇〇】時報（臺北・臺南・臺中）ニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）

【九・二〇】氣象通報△公示事項告知事項△明日のプログラム發表

天右の喜劇

松旭齋天右一行二十名は三日臺北に着き來臺した六日から九日迄の四日間榮座に於て明朗新喜劇を演出する演物は喜劇レビユー、奇術手品、寸劇などユーモアたつぷりで新春にふさはしいものである

中村鐵道部長の葬儀 鐵道部中村文治氏長男榮治君の葬儀は五日午後四時三橋町葬儀堂で行はれたが盛儀であつた

◇萬なかだち

求職一件一回 壹圓參拾錢 其他一回 壹圓七拾錢 匿名倍額

外交員 輸出外交有經驗者至急 太平町美術商行紫雲龍六五番

大入滿員御禮 オールトーキー 片岡千惠藏主演 天保忠臣藏 オールサウンド版

永久保子 黑田記代 山路ふみ子共演 藝者三代記

喜劇 爆裂珍艦隊 晝夜二回 新世界館

歷倒的大人氣連日連夜大入滿員御禮申上ます 林長二郎 坂東好太郎 光川京子共演 奴かがみ山 新人近衞敏明 忍節子共演 會社員閣下 晝夜二回 第二世界館

新春興行界に君臨る豪華版 ◇老幼男女を不問目と耳のお正月 魔術應用レヴュー◆奇術應用ナンセンス サトウ 天右 ボードビル劇團

一月六日 晝夜二回 一月七日 晝夜二回 一月八日 晝夜二回 一月九日 晝夜二回 ●皆さまの御來場を…… ●御入場料特別低減…… 萬華 芳明館

謹賀新年

近海郵船株式會社 吉野丸ハ受檢ノタメ一月二十六日基隆著一月三十日基隆發一航海缺航致度ク依リ檢査一航海操上ゲ左記ノ通リ缺航ノ事ト相成候條此段謹告候也 缺航 一月九日神戸發一月十二日基隆著 一月十六日基隆發一月二十日神戸著 依而一月二十六日基隆著一月三十日基隆發 吉野丸ハ定期就航可仕候

明けましてお目出度う 新年宴會の御用命は閑靜で木の香も清々しい新座敷の階上階下に お夫婦樣の御保養に 新風呂附き小座敷も出來ました 北投 やまと 電話五〇番

新年宴會は時節柄最もお手輕な榮町 ヒカル食堂の樓上宴會場を御利用下さい 五拾錢以上 如何樣にも御相談に應じます 勉强と美味を本位の…… ㊎ヒカル食堂 臺北市榮町 電話二〇〇二番

新年宴會は ◎最も新式の洋館宴會場の 日活を御利用下さい ◎五十人樣でも百人樣でも 樂々と御引受致します 勉强と努力の カフエー日活 臺北市末廣町 電話二〇九・四九〇番

◎新年宴會 皆樣の御新年は御意に召す樣に全力をあげて勉强努力を致しますから、是非丸新の舞臺付新座敷の大廣間を御利用下さい百人樣まで如何樣にでも御相談に應じます 第御伺ひして御相談に應じます 臺北市西門町 割烹 丸新 電話 二〇五番 丸新サロン 電四 三五番

新年宴會の御用命は電話三六四番又は一三三八番へ早速參上如何樣にも御相談に應じます 臺北市大和町 割烹 竹の家

新年宴會と トモヱの金鍋の電氣鋤燒 最も輕便な現代式 カフエートモヱの和洋御料理 臺北市驛前 電話二八九八・二〇八番 カフエートモヱ假營業所

御用向きの外出の節は 電話八四五番か八四六番の巴タクシーを 市內大和町 巴自動車 高級自動車並に販賣は當店へ御下命を 巴自動車販賣部

活版印刷 石版印刷 寫眞製版 各種帳簿 文房具販賣 取次及販賣 合資會社 大成堂印刷所 代表者 [illegible] 電話 [illegible]

中港信用購買販賣利用組合 電話 [illegible]

基隆炭鑛區二億坪 此後可採掘百餘年
本年產炭按八十萬噸 基隆炭鑛副社長 顏國年氏談

基隆炭鑛會社。副社長顏國年氏。昨歸赴內地。出席當社總會。至二十九日歸臺。開該總會議案中。重役選擧結果。顏家方面顏國年氏。仍爲副社長。顏欽賢氏。爲常任監查役顏窓吟。顏德潤。顏德修諸氏。爲取締役。就中顏德潤。顏德修二氏仲。爲新任者。又當社臺灣鑛業所長。從來以顏副社長兼任。前番因顏氏。自己事業上。向社長交涉。置專任者。故此番總會。亦已決定井本定祐氏任之。然顏國年氏。每日仍要出勤數時間。以決裁一切書類據顏氏談。當社之將來如左臺灣石炭產額。年約百四十萬噸。就中基隆炭鑛會社產出。約六十萬噸。臺陽鑛業會社(顏家大株主)約二十萬噸餘爲一般產炭。然一般產炭。此四、五年中。當見掘盡。如基隆臺北間。縱貫鐵道之兩邊。右爲赤司共和坑。周錦樹氏等。左爲游火炎等氏。所經營之炭鑛。及櫻井炭鑛。卽沿鐵道之兩邊所近鑛區。爲一般所有者。面積無多。其後方廣大區域。全部爲基隆炭鑛所有者。故將來臺灣石炭。將歸基隆炭鑛及臺陽會社一手也蓋基隆炭鑛會社。現在所有石炭鑛區。臺北州下。有六千萬坪。就中採掘者。僅一千萬坪而已。尚存有五千萬坪之處女鑛。未著手採掘。此五千萬坪。每坪按二噸半之產炭。可採掘一億二千五百萬噸。假定每年採掘一百萬噸。亦可採掘一百二十五年之久。每噸純益金按一圓亦有一億二千五百萬圓此外新竹州下。出願中之炭鑛。約有二千萬坪向王振東氏買收者。亦約二千萬坪。將來許可合計有二億坪之鑛區。基隆炭鑛之事業。將來當漸入佳境。目下當社負債。固定借金。僅三百餘萬圓。(此內向顏家借入者二百萬圓)。昨年產炭約六十萬噸。純益金約七十萬圓。因當社決議昭和九十兩年度利益金。扣除償却金費之外。約二百萬圓。皆以償還債務。留爲新坑開鑿費。卽以五十萬圓。開鑿基隆郡下深澳新坑道。探掘海中優良炭層。又以五十萬圓。充爲瑞芳坑改良。並開鑿費。一切採以新式機械採掘。節省生產費。並

板橋壯丁團 出初行事

海山郡。板橋壯丁團出初式照例於去四日午前七時在郡前廣場擧行。式場週圍。觀衆甚多。首由團長林進德氏。報告人員。由後藤警察課長。長警務主任。開始檢點服裝。並消防器具。次實演喞筒操法。及消火演習。畢有後藤警察課長講評及報告。大田郡守訓示後。授與酒肴料。迨九時閉式。是夜團員。一同在板橋公會堂開新年宴會。

大北勢橋 擧開通式

斗六郡斗六街大北勢橋。由同地聯合會長張錫玽氏向街當局。屢次陳情架設得鄭街長諒所。于九年度計上豫算一千四百圓。而總工事費二千四百圓。不足額。由該部落有志者寄附。自十一月中。興工著手。業已告竣。月之四日午前十一時。齋藤郡守。永田警察。山田庶務兩課長。鄭街長。宮川助役。冬城虎尾製糖社長。等。多數來賓臨席。擧開通式。首由張聯合會長。述開式辭。土井街土木技手。報告工事。現郡守訓示。鄭街長各城所長。述祝。於是閉式。繼開祝賀會。至下午二時。盡歡散會。

斗六郡讀者開運抽籤

移出九十一萬餘袋 阪神圓糯滿腹
一部分供舊正月用

二期圓糯。至一月四日。移出已達九十一萬餘袋。而新曆年末所用。大約以十二月二十五日配船爲最終。當時移出七十三萬袋。厥後旬日。再移出十八九萬袋者。乃舊曆年末要用。聞舊曆年末用。若再十數萬袋。則足供用。目下阪神方面米商。買入滿腹。倉庫充滿。新年以來內臺間成盤極少。蓋已免積極的採買。催欲待價廉時。乃再陸續採買。故四日開市當日。加藤商會現米只按價九圓三十七錢若三井則極弱氣。按價九圓三十錢而已。三十七錢成盤無多。次盤買塡後。則又不買。四日場內。中限成盤五十車。產地仍執强氣。朝來相當占買。加藤建米數十車中。同日又再賣出一部分。高調和。振發兩店亦漸賣。而弱氣主將丸一。最多建米百七十餘車。現已存百十數車閏中限準備一部分欲交。故年內之高價。亦不肯賣塡。又三井中限二十車。亦必交米。四日初檢查。恰逢久雨初晴。桃園方面檢出五六千袋。中壢。山子脚臺北各方面檢米不少五日天氣快晴。今後天候若繼續良好。則七日以後繼續檢米。九、十日頃。在庫或至十二三萬袋。故加藤商會其他移出商。皆取高價賣主義。

竹東讀者福籤

竹東街讀者開運抽籤。去二日午前十時。彭作衡氏家。依池田部長立會。特等幸運當籤。卽竹東郡刑事陳乾生氏。次等カラパイ駐在所。三等同街雜娘逐氏。至午後三時閉場。

論業佃事業將來 呈與大衆之鑒察(上)
臺北州技手林朝卿談

本島贌耕事情實狀。全島耕地分配及經營狀況。頗不健全。贌耕地面積。占總耕地五成四分。其中水田贌耕地六成七分。而贌耕農家。占總農家六成八分。且大地主概居于市街地。從事于商工業。故于農業所得收益。皆投資于商工業其他。因其不在地主居多。土地所得收益。不能復于其地。以是農村經濟力。益趨窮困。夫土地乃農村之財產。而農業收益。不用于農業。以資農村各種之施。是土地反爲農村之負債也。況市街地大業主。將所有土地。付與佃頭中間管理。而此佃頭。乃居住地方有資產地。知含爲地主雇人。專謀中間利益。卽在業佃間居中取利。既有碍業佃感情。離間融和親善。時知惹起業佃問題。破壞農村平和。自古皆然。一面觀農家經營面積。平均一戶二甲。而未上一甲者。占全農家四成半。五甲以上農家。不過一成六分耳。又觀耕地所有現狀。未上一甲地主。占全地主之六成。五甲以上地主。僅有八分。而耕地一甲。平均生產額。不過三百二十餘圓。佃人每甲須納總生產額五成至六成之粗穀。復須負擔水租一部。且北部佃人。對臺斗一石。尚有附帶無利息磧地金一圓左右。然贌耕契約。概係口頭無定期。解約退耕。一任地主。佃人雖對耕地盡力改良。農作好轉。農產物騰貴。或因品種改良增收益。則地主乎求昇租。如不聽從。立見解約退耕反不若凶作時。雖不誠租唯許其延納而已。如是不良贌耕事情之存在。佃人自不能安心樂業。投下多大資本及費勞力。唯任其土地之生產力而耕作。斷不肯謀土地改良。土地改善。或地力之增進。如此欲望生產向上。固甚難矣。然則臺灣業佃經濟。因趨于疲弊。焉能求農村之平和乎。明治四十一年三月。當時桃園廳長西氏痛感業佃關係缺融和。大有阻碍農事行政。乃集廳下業主。磋商業佃間不良事宜。此卽臺灣贌耕問題對策之先例。而定業佃遵行事項。以爲當時業佃間契約之標準。悉照此事項而約束。現在各地所行業佃事業。皆發端于明治四十一年桃園廳之創設也。(未完)

軍縮豫備會商所關 外務當局表明態度

東京四日電。軍縮豫備會商。如前限議海軍技術問題。再開之事。殆似絕望況米國政府。以爲大回開議。當然及於九國條約。暨太平洋所關政治問題。所宜包含在內。既於十二月末倫敦非公式會談。對我代表部。表明意思。我外務當局。示之如左。

一、軍縮條約。與九國條約四國條約。只於華府會議。同時供作議題。實質無所關係。

一、四國條約關太平洋。希望有爲確一平和機構如望國係國强化。同亦欣然承諾。

一、九國條約。爲再吟味所謂軍縮會議。絕對反對

一、爲東亞唯一安定勢力之日本地位。既於天羽聲明。其他一切機會。我政府屢次明之。

一、總之。軍縮會議。議及政治問題。我所反對

北鐵讓渡 二月可簽印

東京五日電。北鐵讓渡交涉。昨年九月下旬。關其價格。及從業員退職津貼諸根本條件。日俄兩國。意見一致。爾來行折衝細目。近且正式簽印。卽現爲雙方之給欵保證問題。亦已意見一致。此外當有未治者如左。

一、照物資支給契約所關紛議。以最終裁定權。與之第三國人之可否。

二、從業員恩給計算方法諸點。最後想能一致。日俄合意成立。大橋滿洲國代表一旦歸國商後。再行歸京。俄滿正式簽印。大體在二月下旬云。

九重賜耆老 銀盃酒肴料

東京五日電。九重照例年恒例。優遇頭耆老。玆以澄宮殿下御養育係長宮中顧問官田內三吉氏。今年八十。四日有賜以銀杯並酒肴料云。

菱刈大將 七日入都

熱海五日電。前關東軍司令官菱刈大將。訂五日乘招待急車東上途次。於小田原下車。投熱海露木旅館二日間靜養後。乘東京驛所發特別凱旋列車。七日入都云。

安南兵華境射華犯 惹起問題華官强硬

香港四日電。法屬安南。與廣東省境。從來多有刑事犯。自華局逃入安南。屢起問題。數日前。有中國犯人。又欲潛入。爲國境警備法國屬安南兵。發見射殺。乃犯人死處。在中國境內。故因惹起國際問題。廣東省防城縣知事。四日急電省當局。請示處置方法。中國發見官憲。態度頗强硬。恐有碍及交涉中之中國安南互惠條約正式目其成行云。

圓糯大波瀾 各地土壟間逆境者多

客冬十一月下旬。圓糯米好況。土壟間。糴穀千斤六十餘圓。而價日起。十二月初已漲至七十餘圓。當時因十二月十日限米。受惡天候影響。恐無米可交料必漲至八十餘圓。故土壟間喜六十圓臺時所買得利。因極力買占。千斤七十餘圓買收不少。然上旬中降雨。皆無可調製。徒失高價好機。迨中旬出米則價一落千丈。貴買之粟製檢查米。則又以賤價賣於市場。損失不少。故農民相當警戒。多不敢寄粟於土壟間。以致近日出米少數云。

島人所有船 漂流未發見

香港四日電。去一日臺灣海峽澎湖島附近。有日本汽船漂流。其後調查結果。知爲元香港海軍用船。數年前賣之華人。行於香港西貢間定期航路。重七千噸。船質優秀。最近爲住基隆臺灣人某所買。將與往日本修理航海中漂流者。目下搜查行跡。至四日尙不明云。

蔣氏有意謀川 舊軍閥反對

上海五日電。據某方面入電。四川舊軍閥劉文輝。鄧錫侯諸氏。二日突然連名通電。宣言四川省獨立直組織四川革命軍。以劉氏爲總司令。對中央派遣四川剿匪部隊。發最後通牒。求速退去。否則以武力從事。此爲反對蔣介石氏託名剿匪。必欲將四川舊軍閥。徹底彈壓。以行其威令。蔣氏在杭州。會楊永泰氏。早已議及此策。或乘此機會。再派中央大兵入四川。亦未可知。頗見注目云。

駐英法使官等 議海軍問題

倫敦四日電。駐法大使佐藤尙武氏。三日夜自巴里到倫敦。直入日本大使館與松平大使。山本中將等協議海軍問題。及法俄協定成立所牟。歐洲形勢等又佐藤氏。訂五日歸巴里任地云。

華州氏畫

基隆同風會 新年宴會 七日在高砂樓

基隆同風會。依前例。訂七日午後五時。假基隆高砂樓旗亭。主催市民新年宴會。會費每名金二圓。是夜有多數餘興。依囑當會役員。楊阿壽。李瓊瀛張福進。劉阿禎。許天花諸氏。爲餘興委員。並囑受付及接待委員張士文氏外十七名。去四日午後一時。在同風會館。開委員會。決議餘興數種。卽大魔術數幕。藝妓登壇演奏洋琴及其他演唱。外數種欲與會者。宜速向高砂樓或同風會聲明。受取入場券可也。

臺灣茶貿易之轉向 昨年爲一大轉換期(下)
茶商公會長陳天來

次觀包種茶。如對爪哇爲保護自國茶業。而課高率關稅之地方輸出。以後或再見頹勢。雖見有最近者。亦不過現狀維持。昨年對西貢之輸出。雖呈活氣。然該地方。亦爲保護自國茶業。最近將實施接高關稅約倍額。爲是居奇輸入爲數甚巨。故于以後之輸出。必不許樂觀。唯對滿洲市場。本年仍可樂觀蓋滿洲國內無產茶。不獨無須高課關稅。且因日滿經濟聯盟之結成。對臺灣茶輸入關稅。反爲豫想降下。其稅率雖未改訂。然最近對臺灣茶稅關評價。有多少改善。高率關稅。稍見緩和。于當業者爲福音。客年對滿輸出。爲前年之倍額。本年或更倍三亦未可知。據最近視察者所談。滿洲國秩序全恢復而各種施設。亦大進步。大衆購買力增進。故于茶之需要。無妥減退。最後對紅茶豫想如何。顧紅茶需要之增加。乃隨世界的大勢。因消費者嗜好之轉換而然。故今後此大勢。料不易逆轉。且于圓價之低位安定。于紅茶海外進出有利。而防遏外國紅茶之輸入。國內消費。亦因紅茶急激增產。自客秋按增加。故無須悲觀。第以後。稍形停滯。本年仍須注意及之也。(三)將來新希。以上乃余就今年臺灣茶貿易豫想。而最後對政府當局及同業者。聊述所望。其對同業者。對海外市場情勢。須加細心注意。固守舊市場。一面進出于將來有望新市場。蓋商業善變動。時常須著眼于社會新情勢。以順應時代潮流。若夫歐美市場。暨其他世界茶大消費地。已屆直接進出之秋。然而自國有產茶者。爲保護國產業。高築關稅障壁。以防止外國茶輸入。實爲世界的之趨向。而此情勢。豫想以後仍激化。無望緩和。故于茶生產地。今後輸出甚難事。然爲國家百年大計。宜相協力。發見新市場。並以一大決心。死守舊市場。次對政府當局。關滿洲市場。欲述余所希望。最近自由通商原則。全被破壞。母國與植民地間。或有共通利害之數國。結成經濟聯盟。力圖擁護經濟聯盟諸國通商上利益。而取排他的關稅政策。爲世界的趨向。益形深刻化。日本商品。于世界到處被門戶閉鎖。乃一般所周知。唯滿洲國建設以來。我國輿論。提倡日滿經濟聯盟。而政府關滿洲市場。高唱門戶開放主義。乃逆行世界大勢。殊不可解。對日本貨。門戶開放之國。地球上何處存在乎。余不拘名目如何而對日滿經濟聯盟。希爲實質的結成。卽關日滿間特惠通商條件。從速締結對彼我間無衝突商品。各以無稅。防止外國商品之侵入。以圖兩國相互的經濟繁榮。如臺灣茶。亦須沐此恩惠之一商品。滿洲國建設以來。已閱三年。對兩國民生活。最有重大關係之日滿通商條約改訂迄今放置。而所講對滿政策。不知云何也。玆當昭和十一年新春。關日滿兩國間。希速締結本于現今新情勢之新通商條約也(完)

國難打開 祈念式

臺北市在鄉軍人聯合分會値此皇國非常時。爲鼓舞新年志氣。去五日午前七時。在新公園。擧行國威宣揚國難打開祈念式。先是午前六時。以煙火爲號千四百餘名之在鄉軍人。各集合於各分會。整頓隊伍。奏喇叭。步入會場。六時四十分。式壇正面。右則城內。城北。城西。城南。各執會旗。由澤熊。松尾。澁谷。濱武各分會長以下整列完畢。來賓席有寺內軍司令官。福田守備隊司令官。桑木參謀長土橋高級參謀。小松第一聯隊長。沼田憲兵隊長。高橋兵器部長。保川山砲隊長。酒井海軍武官等。部隊長總出。文官則有中川總督平塚長官。野口知事松岡市尹。山本督府文書課長。倉岡院長。切田高商校長。民間有河村本社々長。小松吉久氏等臨席。迨定刻七時。宣告開會。依四分會代表之手。奏君代歌中。揭揚國旗。次聯合分會長堀內次雄氏。進出壇上。奉讀勅語。次朗讀高唱鄉軍志氣式辭。決議宣言。全員鼓掌。表示決意。小松聯隊長。爲支部長。力說我鄉軍之存在爲世界注視之的。且爲威次福田聯合分會長。野口知事。酒井海軍武官。河村本社長。各有激勵之辭。表示非常時國民之決意。後由寺內軍司令官發聲。三唱大元帥陛下。中川總督發聲。三唱帝國在鄉軍人會萬歲。至同八時。嚴肅告終。又參會之各分會隊伍整齊。向市內行進云

元旦郊寺行香 臺北 郭雪湖

臺北市古亭町 石原紫山

四賭徒科料

嘉義市新富町三丁目人邱淸春。年二十四。同邱抄年二十六。蔡天賜年二十東石郡布袋庄前東港人蔡得利。年十九。右四名。去三十日午後十一時頃。在同市新富町三丁目一六邱賢之家賭四色牌。被西門町派出所員四日開印式辦事警察署木崎司法主任訊問結果。各處罰科料金十五圓。

林內咬狗 一帶保安林 聞將再見運動

斗六郡斗六街林內及咬狗一帶之保安林。一千餘甲卽由林內部落民林固氏外數名。向郡守陳情。欲以爲造林組合。而街當局。因欲造成街之基本財產。爲街營造林組合。自數年來。計畫至今。故命其運動撤廢。林固氏外數名。卽亦欣解。其後不知何故。竟于數日前復欲作成陳情書。提出于州當局。眞令人費解云。

羅東

聯合大賣

羅東街聯合店大賣出。景品金額千二百圓。卽特等有百圓一等卽寶物而外。並無空籤。然截收日。限定來二月三日。自客年十二月十日。至年末。日收入之抽籤券。平均九百枚云。

假橋竣工

羅東街共益自動車會社。爲圖業務發展。自昭和八年。買收兩條商會。經營蘇澳瑞之間營業線。爾來因武老坑溪水橫流道路及假橋。均被冲壞。然爲地方產業發展計。同庄民。與會社群力。自昭和九年初春。熱心鼓舞復興工事。及擴張道路。至客臘三十日。全部竣功經得臺北州高橋保安課長。檢查後。同三十一日。開始營業

巡廻書庫

羅東商書館。最近由督府圖書館。發送第八號巡廻書庫。現抵于該館。冊籍有五十七冊。希一般多數觀覽。

擧初出式

羅東消防組。四日午前七時。在街設運動場。擧行消防出初式。是日有同郡下街庄長。協議會員。及關係者。多數列席定刻揣木組長。報告人員。金原警察課長。以檢服裝。及消防器具。次消防組員。操縱喞筒演習登梯及消火。並有警察課長講評。小野田郡守。幸福令旨。及表彰組員。一場訓示來賓述祝。交付酒肴料後。閉式。

南州聯吟徵詩

阿里山

(賴惠川 林玉書 洪鐵濤 三氏合選)

四名 北門 林芹香

婆娑洋上有瀛洲。鬱勃蜿蜒土一抔。東負滄溟西面海。顧名思義費研求。忽聞此地有仙山。山在諸羅縹緲間。縹緲之中號阿里磅礴綿亙峙傑是。怪哉崑崙與閬風。幾歲飛來落於此。我從石磴登虬龍。跋履千重上碧空。俯視白雲仰觀日。飄然身在有無中昔者渤海之東有大壑。五山無根風浪薄。重奔萬頃黑潮飛。島嶼浮沈壑海若仙聖交章達上帝。帝恐群仙無所宅。巨鰲十五負其基。從此瀛洲多仙蹟。仙蹟在何方。茫茫雲海天之章。仙聖在何處。遙摩飛鷂鸞煙霧。君不見參天古檜樹樾桓。當年禹疆此爲樣。又不見有爲居然稱帝雄。章身文繡孕菜華。一葉崗生絕壁上。異香豈是世間花。凡茲印證不勝擢舉一聯以概其餘。休共世人稱八景。滄海徒遺照乘珠。遊山火伴聽我歌。謂予荒誕不經乎。莫作駭人神仙語。須知表裏美山河獨不見大觀形勝自天開。千峰作纈水縈洄。氣吞西北無華夏。勢壓東南呂宋來。我聞此言坪不亦。環觀七星且搔首。爲柏詩人仔細吟。山高淵詞易招答。[illegible]

北斗

蔗農之聲

北斗郡海岸地方蔗糖區域。現値原料採取期。關蔗農間。頗傳不平之聲。乃謂現原料採取工人。皆由會社指定委員請負。原料調查。卽刪除蔗根。稍欲蔑軍在內。因其工賃。不先發表。須待原料採取後數週間。方由會社扣出工賃。再扣出一條巧妙斤數。爲此蔗農多憤慨。謂既支出工賃。何不完全工作。致以蔗農受二重損失。希望會社要諒貼蔗農之辛苦也。

開始壓搾

北斗郡二林庄糖廠。三五公司源成農場製糖所。去十二月下旬。搾先著行機械試運轉。成績順調。擇定來正月七日。開始原料壓搾。聞本年產糖額。豫定製出分蜜糖二百五十萬斤除島內消費額二十五萬斤。外俱要移出於島外發兌之云。

詩壇

甲戌除夕 廖禾松

明朝半百歲加三。猶夢黃梁枕上酣。今日雄心馳海外。卅年除夜帶江南。至家作客雖亦俗。殘炙餘羹亦自甘。兒女燈前驚長大向平願未了何堪。

乙亥元旦

今年半百歲加三。初試屠蘇酒半酣。戰禍安傳歐海外。梅花春信到江南。新巢燕語銜泥苦。佳境人期啖蔗甘。潘管沈腰心未老撫鞍猶覺一鬩堪。

章五相迎。高峰更似多情思。數里依然送遠行。

人事

▲基隆顏欽賢。顏德潤。顏德修三氏昆仲。爲視察礦業及其他名勝。自去三日。出張中南部。

▲臺灣勸業無盡會社員古川支配人外十數名。去二日視察日月潭。五日歸北。

小說 第三回 山賊出師 則匪

泉周馳曁與山賊之後。就泉州各縣駐紮隊長。及其團練局長嚴守境界。凡有匪下山擾亂協力捕剿。或乘勢直搗其巢窟如有失其疆域者。定以軍法從事。不明告以將出兵泉州助剿害恐民心動搖。匪徒四竄也。泉周分步兵二旅。工兵砲兵騎兵各一大隊。連糧之輜重隊一萬有訓練之兵。統兵官少中大各尉。少中大各佐。時舊稱陸巳陞少將。則命其統率出征徐愛謙爲福州鎭守。漳州府城。猶猶亦是少將級。一守一戰。泉周只明告諸將二少將。自已欲出征軍中。親爲指揮飭人皆不知。出征之日。逃在城隍神。送至城外驛亭。爲辭少將以之軍旨祖戰。軍行。復謁城。是夜旗幟齊出。過及後觀參觀部。相與望泉州大路出發。至入泉州境。先以先鋒隊之四飛行機。搜親援護一對自空擲下於清雅營中。報德山軍之到來。蓋是時謝輝山以到兵傷二千五百八爲師。五百八爲旅。編成二師。共十旅。分駐城外。守城責任。交與張參謀。佐以其他參謀。盡心參議一切。將令有所。自巳得以專心剿撫。因師長難得其人。遂舞以謝才多。能統一師。旅長十人。則由參官拔擢充之。是乃剿匪之師。臨時編制。故所以不拘資格。山賊視爲可用則用之耳。軍成。山賊拜別父母又辭別前師。關於西隣。設所承天寺祖廟。其未婚夫人嚴良玉姑娘與侍女桃仁。亦隨營出征。仍參謀。山賊立先鋒後日。用兵之法。或長短相間梃。謂之短兵。前頭胡林翼亦左宗棠論練勇云。標式以連發鏡。不可專用火器。宜長短相間。近世人心怯懦。偏重火器謂可殺敵於數百步之外。有見勢頭不好。軍輸脫逃。何便如之。兵因火器而强。亦因火器而弱。是胡左二公。所謂短兵不專。持火器。故此次二師之兵。欲使多執刀矛。不用火器以短刺長。然須有練膽氣。有節制。有陣法。乃可以殺敵致果若徒無紀律。部伍不能整齊。臨陣不知分合。必至立腳不牢遇敵期潰。況火攻之陣。最忌屢集一處。敵彈一轟。死傷狼藉。一軍喪膽。全局牽動。且演戰術。見大隊之軍在營口不戰先潰。整雨勳末厚之兵。相撤殷繩。此其覆轍也。曾國藩云。狐多兵以多爲貴。斷不可無陣法。故要人人精習之然此時已五不及。只合屯長先習之可也。(未完)